昭和44年12月23日第3種郵便物認可昭和51年 4月1日発行毎月1回1日発行

日本バドミントン協会

バドミントン界

THE BADMINTON WORLD

78 APRIL 1976



バドミントン界
THE BADMINTON WORLD
NO. 78
1976年4月号

目次

表紙撮影，本文中写真・山田真市，イラスト・中島　潔

●第65回全英バドミントン選手権大会
ハルトノ，八回目の栄冠……2
エルランド・コプスの七回優勝を上回る
ギルクス夫人は三冠王を達成
1952年のアーム夫人以来の快挙

●第4回全国高等学校選抜バドミントン強化合宿兼競技大会
全国から精鋭が参加
香川と大阪が優勝……4
シングルスは宍戸と石川が勝つ……5
ダブルスは決勝もファイナルの大接戦……6

金沢ママさんバドミントン・クラブ発足……6

●第1回アジア招待バドミントン競技会
スミラト，湯仙虎・侯加昌を連破して優勝……8
日本チームはまったくふるわず
中国×インドネシア　白熱の好ゲームを展開
ヴェラワティ　大器の片りん……9
中国，ダブルスではタイトルとれず……10

◆新連載◆お母さんや子供のバドミントンのためのシリーズ・第2回
できれば幼少の時から――伊藤基記……12

●昭和50年度ランキング表……14

「ユーバー杯奪還への道」刊行のお知らせ……20

◆全国ママさんバドミントンクラブ調査
キメ細かい集計が完成……25

●第7回ユーバー杯大会日本チーム監督として＝その2
ユーバー杯を争うのはインドネシアと確信――小飼栄一……35

●昭和51年度日本バドミントン協会検定審査用具一覧表……38

●大会予定カレンダー……40

ハルトノ、八回目の栄冠――ギルクス夫人は三冠王を達成

エルランド・コプスの七回優勝を上回る
決勝は同僚のリム・スウィ・キンに快勝
――一九五二年のアーム夫人以来の快挙

第65回全英バドミントン選手権大会は、ロンドン郊外のウェンブレーのエンパイアプール・アンド・スポーツアリーナで開催された。

一九六八年から七四年まで七年連続で男子シングルスに優勝し、昨年デンマークのスヴェン・プリに優勝を奪われたインドネシアの国民的英雄、ルディ・ハルトノは、エルランド・コプス（デンマーク）の保持する七回優勝の男子単の記録を破って王座に返り咲くべく今年もウェンブレーにやって来た。

ハルトノは準決勝でフレミング・デルフス（デンマーク）に大苦戦を強いられたが、セッティングで切り抜け、決勝では同僚のリム・スウィ・キンを破り、見事に二年ぶり八回目の優勝を達成した。

今大会には、女子の単複に昨年優勝している日本をはじめとするアジアの各国が、同時期に開催された第一回アジア招待バドミントン競技会に参加したため、やや寂しいものとなった。この全英大会不参加には、中国加盟、台湾追放という要求が、国際バドミントン連盟の採決によって拒否されたことへの抗議の意味が含まれている（この件には各国がもっている投票数などの問題もあるため、追って本誌々上で、わが国の国際委員会の正式見解を公表する予定であります）。しかし、インドネシアと並んでアジアから参加申込みをした台湾は、イギリス政府がビザを発行しなかったため、参加できなかった。

各種目の記録は次のとおり。

（ロイター、APによる）

◆男子シングルス

▼準決勝

ハルト　2　（15－10　18－15　15－2）　1　デルフス

ノ

キン　2　（15－7　15－10　15－7）　0　ジョンソン

▼決勝

ハルト　2　（15－7　15－7）　0　キン

ノ

■ルディ・ハルトノ（インドネシア）が八回目の優勝という全英選手権男子史上の新記録を樹立し昨年の雪辱をはたすかどうかが最大の注目の的であった。

六八年から七四年まで七年連続で優勝し、昨年決勝でスヴェン・プリ（デンマーク）に敗れたインドネシアの英雄ハルトノは、今年もその姿をウェンブレーのコートに見せた。しかし、準決勝までは苦しい戦いが続き、とくにフレミング・デルフス（デンマーク）との準決勝はフアイナルゲームしかもセッティングにまでもつれこむという内容であった。また、ゲーム中に右足を痛めるという不運にも見舞われた。

一方の準決勝は、今大会の第2シードのスター・ジョンソン（スウェーデン）とリム・スウィ・キン（インドネシア）の対戦となった。ジョンソンはスウェーデンの誇る名選手でキャリア十分。キンはインドネシアの次代をになう若手プレーヤーで今年一九歳。キンはベテランに対し正確なドロップショットを武器に攻撃、2－0のストレートで決勝進出を果たした。

決勝は、約五千の観衆の見守る中で開始されたが、準決勝と違って動きのさえるハルトノは、手の内を知っているということもあり、スタートからとばし、15－7、15－7のストレートで栄冠を獲得した。この瞬間全英選手権男子史上初の八回目の優勝という大記録が達成された。

この二六歳のヒーローは、試合後、「こんなうれしいことはない、とにかくハッピーだ。もし、来年も選ばれることになれば、また参加したい」と語った。

◆女子シングルス

▼準決勝

ロック　2　（11－1　11－0）　0　タティ

ウッド

ギルク　2　（11－0　12－10）　0　コーペン

ス

▼決勝

ギルク　2　（11－0　11－3）　0　ロック

ス　　　　　　　　　　　　　　ウッド

■ギリアン・ギルクス夫人（イギリス）がマーガレット・ロックウッド夫人（イギリス・旧姓ベック）を降して、念願の女子シングルスで優勝した。

準決勝ではロックウッドがインドネシアのタティ・スミラを圧倒し、ギルクスもデンマークのリーン・コーペンを二ゲーム目ややもつれたもののストレートで勝ち、イギリス同士の決勝となった。

ギルクスは四年連続の決勝進出となったが、七三年はベック（現ロックウッド夫人）に、七四、七五年は湯木博恵（日本）に破れ、タイトルを手にしたことはなかった。しかし、ついに念願のタイトルを手にすることができたのである。

◆男子ダブルス

▼準々決勝

マイバルト／ブラウン　2（15-3, 15-12, 8-15）1　デルフス／ハンセン

プリスコブ／ガードナー　2（15-6, 15-6）0　スティーブンス／トレジェット

フレーマン／カールストレム　2（15-11, 15-11, 10-15）1　コナー／キッド

チュン・チュン／ワジュディ　2（15-11, 15-10）0　ピーターセン／ワルソー

▼準決勝


ルディ・ハルトノ

フレーマン／カールストレム　2（18-14, 18-13）0　チュン・チュン／ワジュディ

プリスコブ／ガードナー　2（15-8, 18-15）0　マイバルト／ブラウン

▼決勝

フレーマン／カールストレム　2（17-15, 15-12）0　プリスコブ／ガードナー

◆女子ダブルス

▼準々決勝

テレシア／レジナ　2（18-16, 15-6）0　ジャイルズ／ニールセン

ロックウッド／ガードナー　2（15-7, 15-1）0　ボルグストレム／カガード

ビューセコム／リュースケン　2（15-9, 15-7）0　レッドヘッド／ウェブスター

ギルクス／ウェストナール　2（15-4, 15-1）0　クッキ／パーマー

▼準決勝

ロックウッド／ガードナー　2（15-6, 18-14, 13-15）1　テレシア／レジナ

ギルクス／ウェストナール　2（15-11, 15-6）0　ビューセコム／リュースケン

▼決勝

ギルクス／ウェストナール　2（15-10, 15-10）0　ロックウッド／ガードナー

◆混合ダブルス

▼決勝

タルボット／ギルクス　2（15-12, 15-9）0　トレジェット／ガードナー

■ダブルスにおいてはイギリス勢の進出が目立った。上位進出ペアは次のとおり。

男子ダブルス

ローランド・マイバルト、ヴィリー・ブラウン（西独）、フレミング・デルフス、エロ・ハンセン（デンマーク）、スヴェン・プリ、スティーン・スコブガード（デンマーク）、レイ・スティーブンス、マイク・トレジェット（イギリス）、ベント・フレーマン、トーマス・カールストレム（スウェーデン）、アレン・コナー、ウィリアム・キッド（イギリス）、チュン・チュン、ヨハン・ワジュディ（インドネシア）、ポール・ピーターセン、ペア・ワルソー（デンマーク）

女子ダブルス

テレシア・ウィジャスタティ、レジナ・マスリ（インドネシア）、バーバラ・ジャイルズ、ヒーサー・ニールセン（イギリス）、マーガレット・ロックウッド、ノラ・ガードナー（イギリス）、インガー・ボルグストレム、ペーリン・カガード（デンマーク）、ヨーケ・バン・ビューセコム、マーヤン・リュースケン（オランダ）、キャシー・レッドヘッド、ジャン・ウェブスター（イギリス）、ギリアン・ギルクス、スー・ウェトナール（イギリス）、K・クッキ（西独）、A・パーマー（イギリス）

混合ダブルス

ギリアン・ギルクス、デレク・タルボット（イギリス）、ノラ・ガードナー、マイク・トレジェット（イギリス）


ギリアン・ギルクス

男子ダブルスでは昨年の覇者、チュン・チュン・ワジュディ組を準決勝で破ったフレーマン・カールストレム組が初優勝。女子ダブルスは、ギルクス・ウェトナール組が僚友ロックウッド・ガードナー組に快勝。混合ダブルスもイギリス同士の決勝となり、タルボット・ギルクス組が七三年に次いで二度目の優勝をかざった。

この結果、ギリアン・ギルクス夫人は、女子シングルス、ダブルス、混合ダブルスの三種目に優勝という快挙を達成した。この記録は、一九五二年に、デンマークのトニー・アーム夫人が、ダブルスでA・ヤコブセン、混合ダブルスでP・ホルムと組んで三冠王になったのに次ぎ、二四年ぶりのことである（なおアーム夫人は、一九五〇年にも三冠王になっている）。

今年の全英選手権は、ルディ・ハルトノの新記録達成、ギリアン・ギルクスの三冠王というはなばなしい成績を残したが、一方では、昨年二種目に優勝した日本の不参加という後味の悪さを残したことは否めなかった。

◆第4回全国高等学校選抜バドミントン強化合宿兼競技大会――3・26～27●桐生市

全国から精鋭が参加＝香川（男子）と大阪（女子）が優勝

第4回全国高等学校選抜バドミントン強化合宿兼競技大会は、3月26、27日の両日桐生市民体育館で行われたが、男子団体は香川県、女子団体は大阪府がそれぞれ優勝した。

個人戦では男子シングルスが宍戸（宮城）、女子シングルス石川（大阪）、男子ダブルス小浜・諸多（奈良）、女子ダブルス青木・藤井（新潟）が優勝した。それぞれのスコアは次のとおり。

◆男子団体

▽一回戦

宮本	2	17-14	15-4		0	小鳶	
上村	2	15-5	15-9		0	西出	
江藤	2	15-12	15-10		0	小下	鳶松
熊本	3	単2-0	複1-0		0	神奈川	

香川	2	単1-1	複1-0		1	奈良	
上原	2	15-8	15-10		0	小諸	浜多
宮宇地	2	15-7	15-2		0	西川	
平野	1	7-15	6-15	15-12	2	小浜	
森田	2	15-5	15-6	6-15	1	山本	
西川	2	15-12	18-14		0	武良	
森田	2	15-11	15-18	15-7	1	山本	
石川	3	単2-0	複1-0		0	鳥取	
三重	3	単2-0	複1-0		0	宮城	

▽二回戦

山西	森井	2	15-0	15-10	0	二若	瓶生
井崎		2	18-13	15-11	0	宍戸	
山西		2	15-6	15-7	0	若生	
江藤	宮本	2	15-9	15-4	0	三谷	吉田
熊本		3	単2-0	複1-0	0	北海道	
宮本		2	15-3	15-4	0	吉田	
上村		2	15-6	15-0	0	横山	
香川		3	単2-0	複1-0	0	群馬	
上原	平野	2	15-8	15-7	0	小福島	林
宮宇地		2	15-3	15-11	0	磯田	

平野		2	15-6	15-4	0	小林	
熊本		3	単2-0	複1-0	0	石川	
江藤	宮本	2	15-2	15-5	0	坂森	本田
上村		2	15-1	15-2	0	西川	
宮本		2	15-4	15-2	0	森田	
香川		2	単1-1	複1-0	1	三重	
上原	平野	2	15-7	15-9	0	森山	井西
宮宇地		1	14-17	9-15	15-9	2	井崎
平野		2	15-10	17-14	0	山西	

▽準決勝

▽決勝

香川		2	単1-1	複1-0	1	熊本	
上原	平野	2	15-3	15-3	0	宮近	本藤
宮宇地		2	15-3	15-2	0	上村	
平野		0	9-15	8-15	2	宮本	

▽三位決定戦

石川		2	単1-1	複1-0	1	三重	
森本	坂田	2	18-15	15-11	0	森山	井西
森下	坂田	2	18-15	15-11	0	森山	井西
西川		0	1-15	13-15	2	井崎	
森田		2	15-4	15-7	0	森井	

シングルスは宍戸と石川が勝つ

◆女子団体

▽一回戦

| | | |

ダブルスは決勝もファイナルの大接戦

小浜・諸多（奈良）と青木・藤井（新潟）優勝

◆男子ダブルス

▽一回戦

山本 早川 2 — 15-15-10 — 0 小林 福島（群馬）

森田 坂本（石川） 2 — 15-15-11-15 — 1 若生 二瓶（宮城）

▽二回戦

小浜 諸多 2 — 15-15-1 — 0 吉田 三谷（北海道）

上原 平野（香川） 2 — 15-15-5 — 0 小蔦 松下（神奈川）

山本 早川 2 — 15-15-11 — 0 山西 森井（三重）

森田 坂本 2 — 18-15-9 — 0 江藤 宮下（熊本）

▽準決勝

小浜 諸多 2 — 15-15-8 — 0 山本 早川

上原 平野 2 — 15-15-12 — 0 森田 坂本

▽三位決定戦

山本 早川 2 — 15-15-6 — 0 森田 坂本

▽決定

小浜 諸多 2 — 15-15-6-15 — 1 上原 平野

◆女子ダブルス

▽一回戦

南雲 荒木 2 — 17-15-2 — 0 根岸 五ノ井（北海道）

小子内 山下 2 — 15-15-8 — 0 小野 藤原（岡山）

青木 藤井（新潟） 2 — 15-15-0 — 0 田崎 坂梨（熊本）

山本 松村（高知） 2 — 15-15-12 — 0 徳永 喜多川（東京）

河村 平（大阪） 2 — 15-15-4 — 0 南雲 荒木

▽二回戦

小子内 山下 2 — 10-15-15 — 1 山本 佐藤（静岡）

青木 藤井 2 — 15-15-3 — 0 河村 平

山本 松村 2 — 15-15-12 — 0 小子内 山下

▽準決勝

青木 藤井 2 — 15-7-15-10 — 1 松山 村本

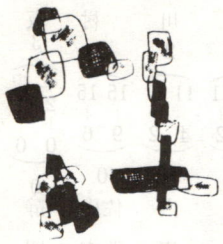
河村 平 2 — 15-15-2 — 0 小子内 山下

▽三位決定戦

小子内 山下 2 — 15-13-15 — 1 佐藤（静岡） 山本

▽決勝

青木 藤井 2 — 12-15-10 — 1 松山 村本



金沢ママさんバドミントン・クラブ発足
200人が参加し盛大にパーティ

バドミントンを愛好する主婦の集りである「金沢ママさんバドミントンクラブ」（石川県金沢家庭婦人バドミントン協会）が発足、去る三月二七日午後一時から金沢市内の金沢ニューランドホテルで発足祝賀会が開かれた。

会員は金沢市内の主婦ら約二百人で、平均年齢は三十二、三歳。昨年九月からクラブ結成が準備されていた。

会長には米沢外秋氏（県議会議長）が選ばれたほか、理事長には堤紀久子、副理事長には辻川和子、相馬克美、村田悦子の各氏が選ばれた。

理事長の堤紀久子さんは「これから週二回の練習を行い、もっと多くの人にプレーを楽しんでもらうようにしたい」と話していた。

（資料提供＝北陸中日新聞、写真提供も）

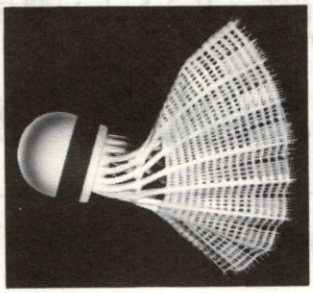


パーティであいさつをする中日新聞北陸支社代表の森勇夫氏

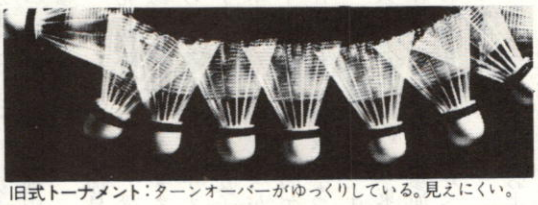
カアルトンのシャトルコックは、ガチョウ羽根の長所を完璧にとり入れました。——羽根の特殊構造と硬めのヘッドは、ネットぎわのすばやいターンオーバーと正確なスマッシュ、スピードを生むよう設計されております。また、羽根の網目は、プレー中に白く見えやすいようなデザイン。ガチョウ羽根の伝統の良さを超え、他の類似品を完全によせつけません。このすばらしい性能は、ナイロンシャトル(カアルトンで研究・開発した特殊ナイロン)の経済性を生かした、世界の傑作品です。——

carlton

総輸入元　メトロレジャー株式会社
〒101東京都千代田区外神田5-6-4TEL(03)833-3661(代)



どんなシャトルでも、打球の瞬間は、写真のように変形が起ります。これがたび重なると、耐久性が弱まり、飛翔状態に著しく影響があらわれます。カアルトンのシャトルは、ヘッドの内部(下記イラスト参照)に回転機構を採用し、この問題を全て解決しました。—



旧式トーナメント：ターンオーバーがゆっくりしている。見えにくい。

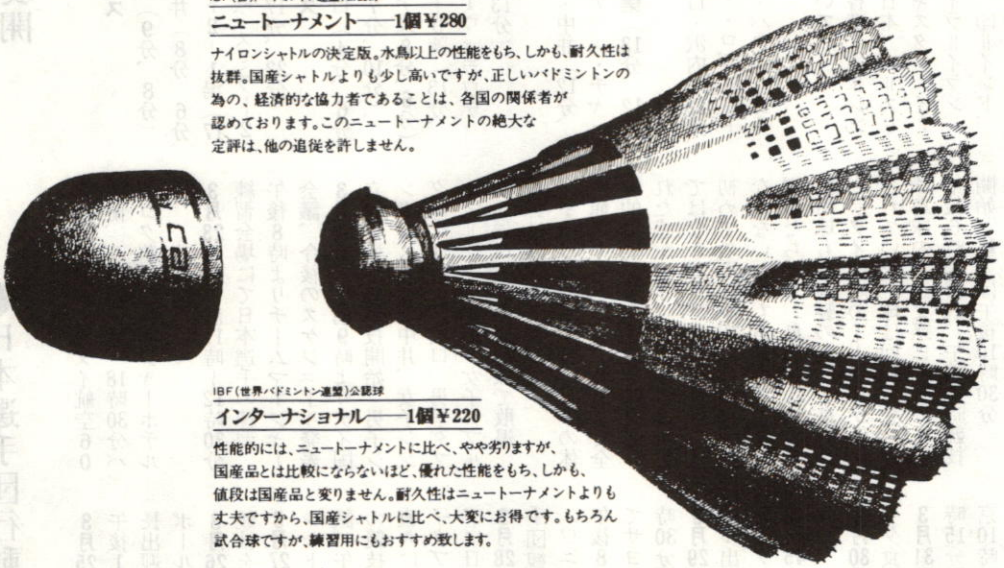


ニュートーナメント：ターンオーバーが速い。白く見えやすい。

IBF(世界バドミントン連盟)公認球

ニュートーナメント——1個￥280

ナイロンシャトルの決定版。水鳥以上の性能をもち、しかも、耐久性は抜群。国産シャトルよりも少し高いですが、正しいバドミントンの為の、経済的な協力者であることは、各国の関係者が認めております。このニュートーナメントの絶大な定評は、他の追従を許しません。



IBF(世界バドミントン連盟)公認球

インターナショナル——1個￥220

性能的には、ニュートーナメントに比べ、やや劣りますが、国産品とは比較にならないほど、優れた性能をもち、しかも、値段は国産品と変りません。耐久性はニュートーナメントよりも丈夫ですから、国産シャトルに比べ、大変にお得です。もちろん試合球ですが、練習用にもおすすめ致します。

回転機構をとり入れたカアルトンシャトル。

第１回アジア招待バドミントン競技会――3/24～27　タイ・バンコク

スミラト，湯仙虎・侯加昌を連破して優勝

日本チームはまったく振るわず――全員１回戦で姿を消す

中国×インドネシア　白熱の好ゲームを展開

第１回アジア招待バドミントン競技会（アジアバドミントン連盟主催）は、３月24日から27日の３日間、タイのバンコクで開かれた。

本大会は、全英選手権大会と同時期に行われたため、インドネシアのルディ・ハルトノ、チュンチュン、リム・スウィ・キン、ワジュディ、タティ・スミラ、テレシア・ウィジャスティらは出場せず、日本の男子主力選手はトマス杯アジア地区決勝が迫っているため、女子主力はコンディション上の理由から不参加となった。

しかし、中国の侯加昌、湯仙虎、林詩銓、陳玉娘、梁秋霞、劉霞らが出場、インドネシアからは、スミラト、クリスチャン、チャンドラ、そして女子若手のホープ、ヴェラワティが参加、中国対インドネシアのゲームは各コートで大熱戦となった。

日本からは、中井、辻（法政大学）、矢口、沢内（東京女子体育大学）の若手が参加したが男女ともに一回戦のカベを破れず姿を消した。

ちなみに日本選手および主要ゲームの試合所要時間は次のとおり。

▼男子シングルス

ウォン２－０辻（９分、８分）
チェン２－１中井（８分、６分、４分）、スミラト２－１湯（17分、20分、17分）、スミラト２－１侯（19分、17分、22分）

▼女子シングルス

ホリー２－０矢口（４分、６分）
陳２－０沢内（７分、10分）、梁２－０シルビア（８分、６分）、ヴェラワティ２－０陳（13分、24分）、梁２－１ヴェラワティ（11分、10分、13分）

▼男子ダブルス

湯・欒２－０辻・中井（12分、８分）、クリスチャン・チャンドラ２－０湯・欒（13分、12分）

▼女子ダブルス

陳・翁２－０矢口・沢内（12分、８分）、シルビア・ロザリンド２－０トンカム・パタマ（15分、27分）

⊙国名表示について

タ＝タイ、香＝香港、シ＝シンガポール、日＝日本、ス＝スリランカ、パ＝パキスタン、イ＝インドネシア、イラ＝イラン、マ＝マレーシア、印＝インド、ビ＝ビルマ、中＝中国、比＝フィリピン、ネ＝ネパール

◆日本選手団行動経過◆

３月22日　羽田発タイ航空601便、９時15分発。18時30分バンコク着。20時ラジャーホテル着。

３月23日　午前11時～12時30分練習会場にて日本選手の練習。午後８時よりチームマネジャー会議、今後のスケジュール発表。

３月24日　午前９時よりタイ国立競技場にて競技開始。男子シングルス＝辻、中井、女子シングルス＝沢内、矢口、男子ダブルス＝辻・中井組、女子ダブルス＝矢口・沢内組初戦で敗退。記録は別記のとおり。

室内は風がはいり、日本の体育館とくらべると、いままで全般的に何か日本の選手に優遇された感があり、競技できる状態ではなかった。また選手たちは初めての海外遠征のため気候になれないこともあり、他の国の選手たちより、息切れしていた。使用球も日本製のほうが良いせいかタイ国産のイーグルが使用されていた。球は回転しないし、陸鳥球のような感じであった。午後６時開会式。午後７時競技開始、終了は午後10時30分。

３月25日　午前中市内にて買物。午後１時30分、空港へ小宮理事長出迎え、SQ734便シンガポール航空14時30分到着。

３月26日　午後７時、第３日目競技を見学、終了11時30分。

３月27日　午前10時よりチャバレットホテルにてABC連盟会議。午後６時30分終了後最終日の競技見学。午後０時競技終了、直ちに閉会式。小宮理事長は女子ダブルス優勝のマレーシアペアに日本のカブトを手渡す。

３月28日　午前中休息。午後選手団観光バスにて二ヵ所見学（ワニの養殖場、タイの遺跡）。午後８時ラジャーホテル15階にてサヨナラパーティー。午後10時30分閉会。

３月29日　午前７時ラジャーホテル出発。空港８時15分着。バンコク９時発タイ航空610便。13時45分香港着。ミラマホテル宿泊。

３月30日　午後７時香港協会より夕食招待を受ける。

３月31日　午前中休息。香港16時15分発タイ航空600便。東京10時22分着。空港にて解団式。

中井・辻ともに完敗

◆男子シングルス

▼一回戦

ピチャイ(タ) 2 — 15-15 17-4 15-0 — 0 ヒン(香)
ウォン(シ) 2 — 15-4 15-10 — 0 辻(日)
ウドム(タ) 2 — 15-2 15-5 — 0 ウアウッド(パ)
スミラト(イ) 2 — 15-2 15-5 — 0 ラビィ(ス)
バンデイ 2 — キケン — 0 アフラトン(イラ)
スレイマン(シ) 2 — 15-8 15-8 — 0 シュムサク(タ)
ペン(マ) 2 — 18-15 9-15 15-2 — 1 アージャ(印)
リャン(香) 2 — 18-15 17-15 — 0 シャワト(タ)
湯(中) 2 — 15-2 15-4 — 0 ミン(香)
ジャムサク(タ) 2 — 15-3 15-11 — 0 ベイカー(マ)
シディク(パ) 2 — キケン — 0 ヴァレンタイン(比)
ベイカー(シ) 2 — キケン — 0 マダイ(イラ)

▼二回戦

パダコーン(印) 2 — キケン — 0 マン(ビ)
林(中) 2 — 15-4 15-7 — 0 ビスタ(ネ)
ピチャイ 2 — 15-10 15-11 — 0 キート
スミラト 2 — 15-0 15-3 — 0 ウドム
ペン 2 — 15-7 15-8 4-15 — 1 バンデイ
スレイマン 2 — 15-8 15-4 — 0 リャン
欒(中) 2 — 15-8 15-3 8-15 — 1 スラポン(タ)
イクボール(パ) 2 — キケン — 0 ギ(ビ)
ダンニ(イ) 2 — 15-1 15-11 — 0 ファルーク(パ)
クリスダ(タ) 2 — 15-3 15-10 — 0 キショア(ネ)
チェン(香) 2 — 15-4 15-6 11-15 — 1 中井(日)
侯(中) 2 — 15-4 15-8 — 0 ハン(シ)
湯 2 — 15-3 15-6 — 0 シディク

▼三回戦

ベイカー 2 — 15-9 15-5 — 0 ジムサク
パダコーン 2 — 15-12 17-15 — 0 林
スミラト 2 — 15-2 15-5 — 0 ピチャイ
スレイマン 2 — 15-11 11-15 18-15 — 1 ペン
欒 2 — 15-9 6-15 15-4 — 1 イクボール
ダンニ 2 — 15-2 7-15 — 0 クリスダ
侯 2 — 15-6 15-6 — 0 チェン
湯 2 — 15-4 15-8 — 0 ベイカー

▼準々決勝

スミラト 2 — 15-4 15-6 — 0 パダコーン
欒 2 — 15-8 15-9 — 0 スレイマン
侯 2 — 15-11 15-7 — 0 ダンニ

▼準決勝

侯 2 — 15-5 15-2 — 0 欒
スミラト 2 — 15-6 12-15 15-9 — 1 湯

▼三位決定戦

湯 2 — 15-7 15-5 — 0 欒

▼決勝

スミラト 2 — 18-15 15-8 12-15 — 1 侯

◆女子シングルス

▼一回戦

シルビア(マ) 2 — キケン — 0 ミント(ビ)
ヴェラワティ(イ) 2 — キケン — 0 サイン(ビ)
梁(中) 2 — 11-3 11-0 — 0 サリポーン(タ)
ホリー(イ) 2 — 12-10 11-6 — 0 矢口(日)
パタマ(タ) 2 — キケン — 0 カンドリカ(ス)
シルビア 2 — 11-8 11-8 4-11 — 1 翁(中)
ヴェラワティ 2 — 11-3 12-10 — 0 劉(中)
トンカム(タ) 2 — キケン — 0 ロザリンド(マ)
ルース(イ) 2 — 11-0 11-4 9-11 — 1 ペチルン(タ)

▼二回戦

陳(中) 2 — 11-5 11-2 — 0 沢内(日)
梁 0 — 11-6 11-2 — 0 ホリー
シルビア 2 — 11-4 11-8 11-5 — 1 パタマ
ヴェラワティ 2 — 12-10 11-9 — 0 トンカム
陳 2 — 11-5 11-1 — 0 ルース

▼準決勝

梁 2 — 11-4 11-2 — 0 シルビア
ヴェラワティ 2 — 12-9 11-3 — 0 陳

▼三位決定戦

陳 2 — 11-6 11-4 — 0 シルビア
梁 2 — 11-5 0-11 8-11 — 1 ヴェラワティ

▼決勝

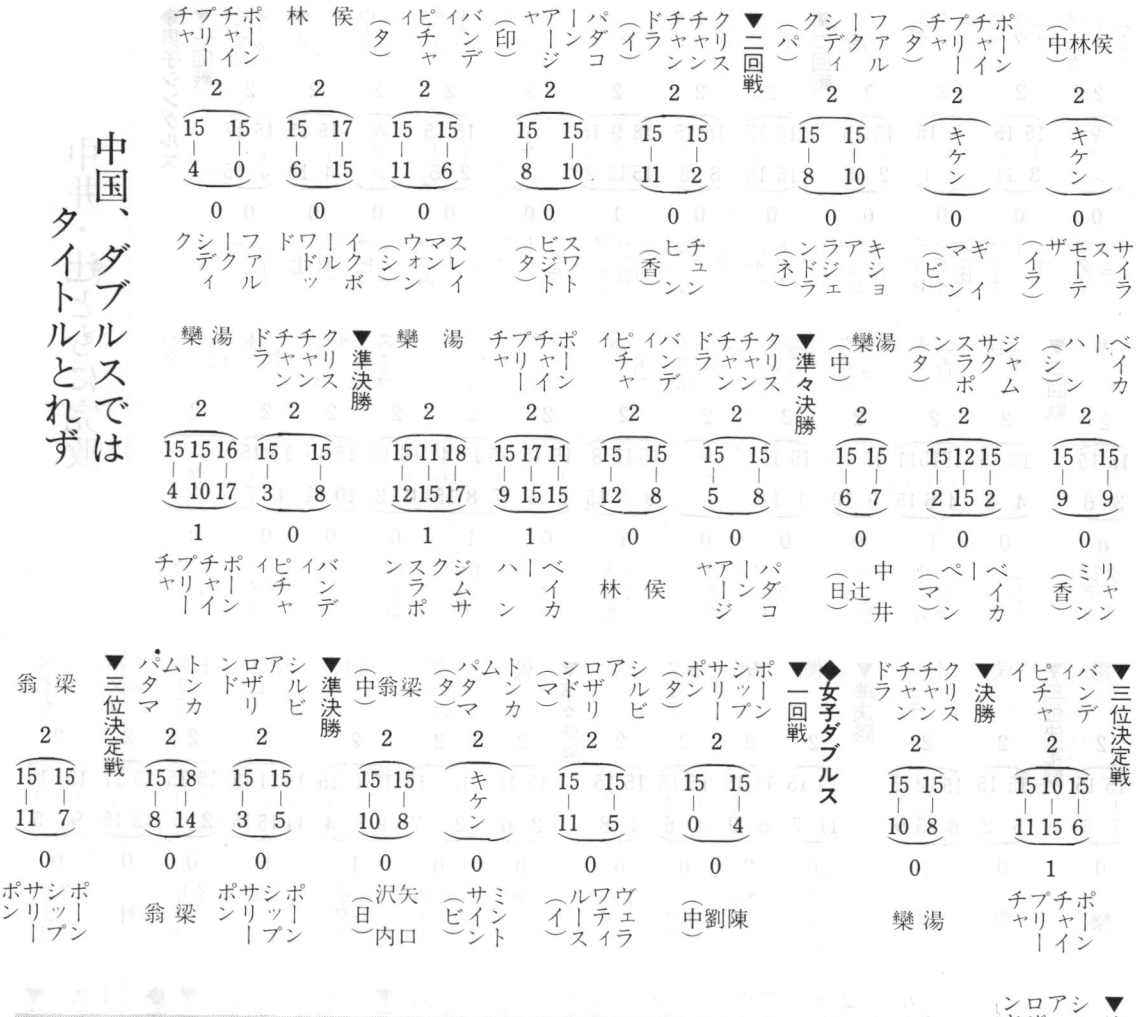
ヴェラワティ大器の片りん
——陳に勝つ

◆男子ダブルス

▼一回戦

イクボール ウアッド(パ) 2 — キケン — 0 クリサダ ウドム(タ)

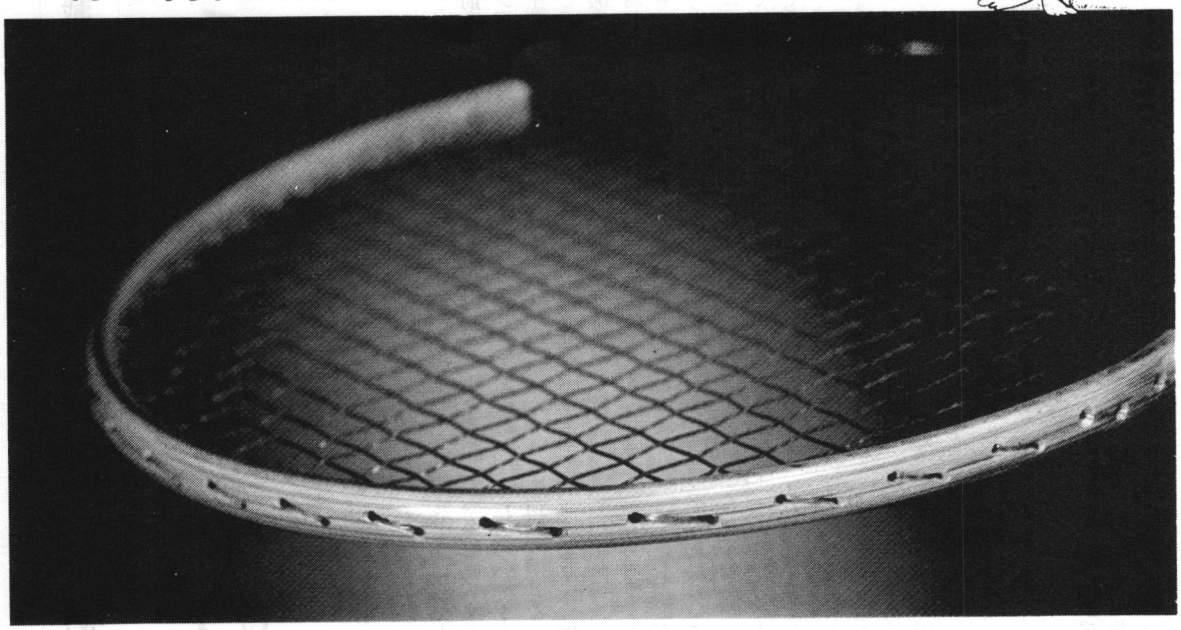
中国、ダブルスではタイトルとれず





大会の入場券・中央のマークはＡＢＣのシンボルマーク

竹の特性を生かした話題のバンブーラケット!!



竹製なればこそ発揮できる威力がバドミントンのプレーに適した材質の特性であることに着目して、その研究成果を集積、ここに今話題のバンブーラケット〈ハイ・トーマス〉が誕生しました。

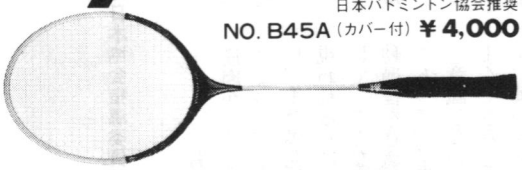
■竹と木の合板による強靭なフレームと細くて長いテーパーシャフトによる抜群の反撥力と反撥音。■薄いフレームに竹独特の強さとしなりがシャープな振りと動きを可能にします。■ガット張りによるラケットの変形が起らない。■ソフトグリップが手に良くなじみます。

バドミントンラケット〈ハイ・トーマス〉

Hy-Thomas

日本バドミントン協会推奨

NO. B45A（カバー付）¥4,000



株式会社ゴーセン

本　　社・大阪市東区備後町4　　TEL. (06) 942 5816(代)
東京支店・東京都台東区蔵前4 14 2 TEL. (03) 862 6576(代)
福岡営業所・福岡市中央区薬院1 4 8 TEL. (092) 712 5247～8

理想のガット〈ウインテックス〉!!

Wintex Racket String

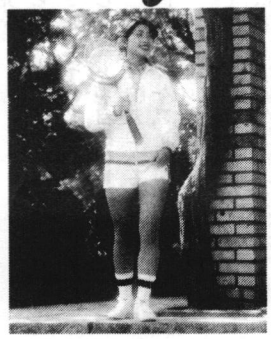
TOURNAMENT GAUGE
1.39mm for TENNIS　0.79mm for BADMINTON



弾力性・耐久性バツグンのステンレススチールワイヤー巻きの高級ガットです。

すばやい動きがいつもフレッシュ!!

Wintex WEAR



●カタログは、最寄の有名スポーツ用品店又は、(株)コーセン スポーツ用品部迄お問合せ下さい。

◆新連載◆お母さんや子供のバドミントンのためのシリーズ・第二回

できれば、幼少の時から

伊藤基記——熊本女子大学教授・元日本協会指導委員長

皆さんはエルランド・コプスという選手の名前を知っていますか。インドネシアのルディ・ハルトノ選手が全英、男子シングルスの覇者として登場する前に、日本の秋山選手や小島選手が最も活躍した時代と期を同じくして、全英、男子シングルスに五回も優勝しているのです。

私と同じように頭の髪がうすく、北欧系にしてはズングリしているので、やや老けて見えましたが、トマス・カップのチャレンジ・ラウンドが日本で開催されたこともあって、当時、日本には大変おなじみの深い選手でした。

東京でのレセプションの折に私はたまたま彼と話す機会に恵まれました。また私のつとめている熊本女子大学の体育館でプレーを公開してくれたこともありましたので、いろいろと質問をしたのですが、彼の話の中で、私が最も印象に残り、また我が意を得たりと思ったことがあります。

『私はコーチではないから、バドミントンの技術についてとやかくいう気持はさらさらない。まして、他人のテクニックについては批判がましいことはいいたくない。しかしただ一つ確言できることがある。それは私が幼少の頃からラケットを握ったことが今日を成す重要なファクターであるということです』と語ってくれました。

私はバドミントンだけでなく、体育の専門家として、あらゆる運動技術の分野にわたって、「種を蒔き苗を育てる世界」のことを説きつづけてきました。今も説いて説いてあくことを知りません。コプスだけでなく、インドネシアの誇るルディ・ハルトノにしても、中国の侯加昌や湯仙虎、陳玉娘や梁秋霞、それについて李芳などにしても、何れも例外なく、幼少のときから、そういう環境の中におかれています。

もちろん、それにつづく厳しいトレーニングや試合経験の中でもまれぬいていることも見逃がせませんが、幼少の頃のラケット遊び、ハネ打ち遊び的なものが大きい土台となっていて、その土台の上に偉大な技術の塔が築きあげられていることを直視すべきであると思っています。

この幼少の頃のくいかかりが、何故にかくも大きい要因となるかということをここで詳しく分析して見ることにしましょう。

(一) 投影域が広いということ

同じ広さの物体でも光源に近づければ近づける程、その投げる影が広くなる。それと同理で、幼少の頃に生々しい感覚で、体で自然に覚えたことは、生涯総ゆる部面に強い影響力を持つことにつながります。

(二) 全身うまく使ってシャトルを打つことを自然に覚えよ

筋骨隆々とした、ボディビルの見本のような人に、バドミントンをしばらくやってもらいましたが、全然バードがとんでくれません。その反対で、一見やせ型で、たくましい方にくらべるとむしろ、ひよわな感じさえする人が、肩や手首を利かしてしなやかな、むちのように、バシッとすごみのあるフライトを打ちます。

なぜでしょう。

その一つの要因として、私は**全身が奏でるオーケストラ**という表現をしています。打球ということに、あらゆる体の神経、筋肉がタイミングよく働くことによって、よくコントロールされ、また爆発的な打撃となって現われるわけです。ここをこうして、こんなに回して……と行動過程を意識してやるのは大人であって、子供はほとんどそれを意識しないことによって、うまくできるところに鍵があります。神が与えた不思議な人間の力という外はありません。

(三) ラケットの重さを殺さないでむしろ、それをフルに使うことを自然に覚える

腕力のある人はラケットが軽いので重さを殺してしまいます。腕が動く速さしか、ハネにスピードが移りません。ラケットに加速が伝わらないのです。ラケットに遠い部分から、すなわち体、肩、肘、手首、指先、それ

からラケットへの緊張がタイミングよく移ってゆく、流れが体の各部の廻転とミックスされて、ラケットヘッドに達する。

このことによって、ワインドアップから、スイングにかけて、最初、一番遅れていたラケットヘッドが、フィニッシュの直前に、一気に全体を追いぬく——これがむちの原理です——この先端の猛烈な加速が、若い、敏感な神経によって、自然にできるところに、幼少の強味があります。これは、ラケットに重さがなくてはできないことです。

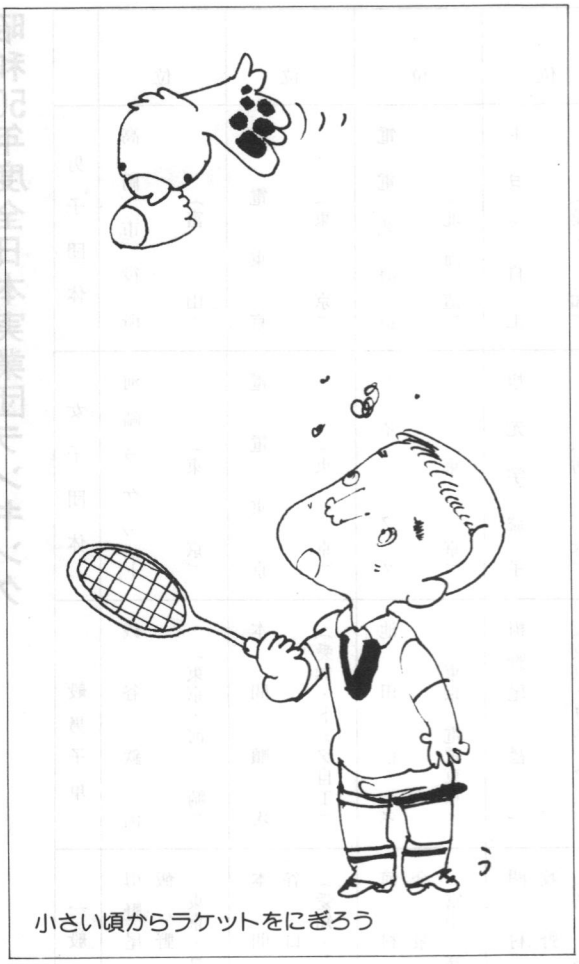
力のない時代に、重さを使うことを覚えておきますと、力がついた時に、その重さを最大限に利用する力として働くわけです。

今回は少し理くつっぽくなりましたが、この原理をよく理解しておかないと、大人になってから、如何に力をいれるかに意を用いるよりも、いかに力をぬくかに意を用いなければならなくなります。力をいれるよりも力をぬくことの方が遙かにむつかしいことなのです。

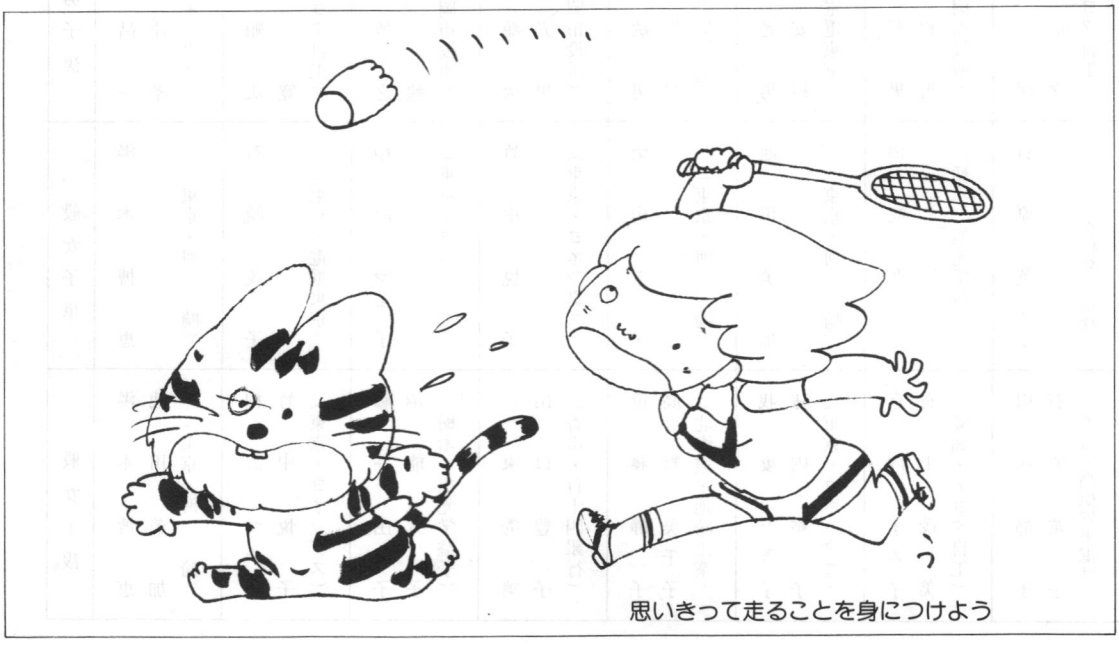
大人になってはじめる人や、下手に自己流に固まった方を指導することのむつかしさを痛感してきましたし、自分自身が、スロースターターであったことから、苦労が多かっただけに、私はこれを強調したいわけです。

しかし、大人だから、もう間に合わないとあきらめることは、早計です。

要はなるべく幼少の頃から、ラケットを握る、ラケット遊びのチャンスを与えることが望ましいということと、チャンスがなくて大人になってしまった方は、それだけ、力まないで、**数をかける覚悟**が必要だと説いているのです。



小さい頃からラケットをにぎろう



思いきって走ることを身につけよう

昭和50年度全日本実業団ランキング

	男子団体	女子団体	一般男子単	一般男子複	一般女子単	一般女子複
一位	高岡市役所 （富山）	河崎ラケット （東京）	銭谷欽治 （東京・河崎）	梶野尾昌一 飯野佳孝 （東京・ヨネックス）	湯木博恵 （東京・河崎）	湯木博恵 池田美加 （東京・河崎）
二位	電電東京 （東京）	電電東京 （東京）	本間順次 （愛知・トヨタ自工）	本間順次 谷口寛 （愛知・トヨタ自工）	石崎茂子 （東京・電電東京）	相沢マチ子 竹中悦子 （東京・ヨネックス）
三位	電電北海道 （北海道）	ヨネックス （東京）	池田信孝 （東京・電電東京）	河村博之 今泉勉 （富山・高岡市役所）	相沢マチ子 （東京・ヨネックス）	藤井由美子 沼能久子 （栃木・旭光学益子）
三位	トヨタ自工 （愛知）	旭光学益子 （栃木）	梶野尾昌一 （東京・ヨネックス）	関村順次 牧野光男 （富山・高岡市役所）	竹中悦子 （東京・ヨネックス）	川東秀美 山口豊子 （香川・百十四銀行）
五位	河崎ラケット （東京）	地崎工業 （北海道）	田所光男 （東京・電電東京）	木村敏男 遠藤好男 （北海道・電電北海道）	柴山きよ子 （東京・河崎）	遠藤静子 高野美千子 （北海道・地崎工業）
五位	ヨネックス （東京）	トヨタ自工 （愛知）	飯野佳孝 （東京・ヨネックス）	田所光男 浜谷安裕 （東京・電電東京）	池田美加 （東京・河崎）	我妻たき子 陣内裕子 （東京・ヨネックス）
五位	スワロー化研 （大阪）	高松琴平電鉄 （香川）	今泉勉 （富山・高岡市役所）	米原照男 米沢和男 （富山・高岡市役所）	沼能久子 （栃木・旭光学益子）	宮内すみ子 布上茂美 （愛知・トヨタ自工）
五位	電電近畿 （大阪）	百十四銀行 （香川）	堂谷内均 （石川・津田駒工業）	松島保 松島信之 （愛知・トヨタ自工）	石原英子 （香川・高松琴平電鉄）	田所静子 石原英子 （香川・高松琴平電鉄）

	30才男子単	30才男子複	40才男子単	40才男子複	混合複
一位	鈴木勝之 （神奈川・三菱重工横浜）	春武俊一 宮原秀三 （大分・日田市役所）	山田正弘 （神奈川・新日鉄中研）	横井虎男 谷口金夫 （愛媛・クラレ西条）	平井克英 柴山きよ子 （東京・河崎）
二位	渡辺直人 （神奈川・横浜市役所）	川上洋一 永原昌雄 （富山・不二越）	浜中誠 （愛媛・丸善石油松山）	尾崎惟信 大平和三 （兵庫・三菱電機神戸）	飯野佳孝 相沢マチ子 （東京・ヨネックス）
三位	吉田邦男 （神奈川・日立戸塚）	森谷喜久男 星野義昭 （東京・電電東京）	小林忠信 （兵庫・三菱電機神戸）	梅枝孝之 森田俊明 （京都・国立舞鶴病院）	今井茂満 池田美加 （東京・河崎）
三位	増井孝夫 （三重・三菱化成四日市）	鈴木蕃 島田稔 （東京・東京都庁）	中島泰二 （長崎・大村市役所）	吉田昇 山田達也 （兵庫・大日日本電機）	梅野尾昌一 竹中悦子 （東京・ヨネックス）
五位	星野義昭 （東京・電電東京）	鈴木勝之 倉田豊三郎 （神奈川・三菱重工横浜）	油井秀男 （愛知・新日鉄名古屋）	上口正一 伊藤誠彦 （東京・東京簡保）	池田信孝 石崎茂子 （東京・電電東京）
五位	窪田恵三 （山梨・甲府市役所）	窪田恵三 田中登 （山梨・甲府市役所）	片山修治 （大阪・電電近畿）	高木孝一 竹島誠一 （富山・日本曹達高岡）	田所光男 今田真知子 （東京・電電東京）
五位	大野幸雄 （富山・十条製紙伏木）	堺三徳 大野幸雄 （富山・十条製紙伏木）	林辰夫 （大阪・スワロー化研）	池田芳麻 片山修治 （大阪・電電近畿）	堺栄一 湯木博恵 （東京・河崎）
五位	春武俊一 （大分・日田市役所）	小松貴 藤井英雄 （岡山・岡山市役所）	吉田昇 （兵庫・大日日本電線）	井原平八郎 佐々木義政 （鳥取・国鉄後藤）	松島保 宮内すみ子 （愛知・トヨタ自工）

昭和50年度全国高等学校ランキング

	男子団体	女子団体	男子単	男子複	女子単	女子複
一位	金沢市立工業高校 （石川）	四条畷学園高校 （大阪）	林田草樹 （九州学院高・熊本）	吉岡伸治 富田章夫 （正強高・奈良）	植野恵美子 （四条畷学園・大阪）	植野恵美子 石川好子 （四条畷学園・大阪）
二位	正強高校 （奈良）	琴平高校 （香川）	菅原敬二 （千厩高・岩手）	宮森庄吉 酒井真人 （金沢市立工高・石川）	米倉よし子 （藤岡女子高・富山）	佐藤真弓 雑賀富士子 （園田学園高・兵庫）
三位	石岡第一高校 （茨城）	藤花高校 （石川）	宮森庄吉 （金沢市立工高・石川）	小倉久和 小浜充弘 （奈良一条高・奈良）	石田ひとみ （藤花高・石川）	米倉よし子 山西百恵 （藤園女子高・富山）
三位	仙台工業高校 （宮城）	成安女子高校 （京都）	坂本宏志 （七尾農高・石川）	峰寛文 上岡明 （高松商高・香川）	北村寿弥子 （四条畷学園・大阪）	山本邦子 桐山綾子 （奈良一条高・奈良）
五位	東奥義塾高校 （青森）	真岡女子高校 （栃木）	宍戸隆夫 （塩釜高・宮城）	牧野裕 石田博英 （金沢市立工高・石川）	小松澄子 （新庄南高・山形）	水品真由美 中沢淳 （新潟青陵高・新潟）
五位	比叡山高校 （滋賀）	巣鴨女子高校 （東京）	横尾真一 （日大山形高・山形）	北橋進 山本昇 （比叡山高・滋賀）	山本邦子 （奈良一条高・奈良）	渡辺千代美 古口茂子 （真岡女子高・栃木）
五位	奈良一条高校 （奈良）	新潟青陵高校 （新潟）	多田一美 （石岡一高・茨城）	横倉益弘 天野良彦 （坂出高・香川）	川島忍 （土佐女子高・高知）	石田ひとみ 石垣輝子 （藤花高・石川）
五位	高松高業高校 （香川）	奈良市立一条高校 （奈良）	石黒仲久 （熊本高・熊本）	林田草樹 宮本幸弘 （九州学院高・熊本）	山田京子 （治水高・長崎）	銭田美江子 前田康子 （長崎商高・長崎）

昭和50年度全日本教職員ランキング

	一般男子団体	一般女子団体	成壮年団体	一般男子単	一般男子複	一般女子単	一般女子複	30才以上単	30才以上複	40才以上単	40才以上複	50才以上単	50才以上複	混合複
一位	石川県	岐阜県	大阪府A	門間 幹夫（和歌山）	渡辺 紘一 木戸 純一（宮崎）	堀川栄美子（新潟）	広沢 功子 名和 和子（岐阜）	伊勢田美明（大阪）	南 善雄 大世古吉弘（三重）	鈴木 祐司（秋田）	鈴木 祐司 松橋 裕（秋田）	覓 順（福岡）	成井 政一 覓 順（福岡）	上原 章 名和 和子（岐阜）
二位	熊本県	栃木県	熊本県A	工藤 勇参（熊本）	今井 勇二 桐生台次郎（群馬）	石田 雅子（岡山）	池尻千恵子 栗原えり子（千葉）	藤上 良英（滋賀）	南 直治 西田 寿明（熊本）	毛利 清志（岡山）	毛利 清志 山上 周之（岡山）			平田 欽也 山森 明美（三重）
三位	栃木県	群馬県	北海道A	今井 勇司（群馬）	杉田 博 瀬戸 孝（神奈川）	功刀 淑江（東京）	黒沢 照江 鎌田三枝子（茨城）	香島 正佳（長崎）	村西 一 松本 忠之（石川）	神山 周二（北海道）	神山 周二 平沢 寛（北海道）			佐藤 利昭 三原登美子（茨城）
三位	滋賀県A	岡山県	石川県A	関 一誠（東京）	藤上 良信 藤原 健二（滋賀）	名和 和子（岐阜）	功刀 淑江 小宮千恵子（東京）	南 直治（熊本）	香島 正佳 浜司 晃（長崎）	元田 敦海（熊本）	本郷 節生 沢田 昭臣（熊本）			北方 匡 石田 紀子（石川）
五位	秋田県	茨城県	新潟県A	杉田 博（神奈川）	佐藤 利昭 井上 定男（茨城）	藤島 白子（北海道）	大島喜代子 小林 孝子（栃木）	永井 祥一（福島）	田中 康二 牧野 健夫（千葉）	中村 恭治（埼玉）	不破 裕 内田小五郎（富山）			田中 康二 池尻千恵子（千葉）
五位	福井県	東京都	福岡県	藤原 健二（滋賀）	神戸 照 高岡 桂（福井）	村橋 敦美（和歌山）	山森 明美 水谷 純子（三重）	浜司 晃（長崎）	片岡 輝明 伊勢田善明（大阪）	不破 裕（富山）	元田 敦海 福田 貢（熊本）			原 洋男 望月由紀子（静岡）
五位	神奈川県A	千葉県	東京都	藤上 良信（滋賀）	関 一誠 金子 寛（東京）	栗原えり子（千葉）	小野 裕子 秋山 時江（群馬）	久保田宇作（埼玉）	寺田 寿 藤上 良英（滋賀）	前田 耕作（東京）	宮脇 正晴 島津 八郎（大阪）			別井 晃 大島喜代子（栃木）
五位	愛知県A	福岡県	熊本県C	森 隆（和歌山）	工藤 勇参 稲津 悟（熊本）	北島 稔子（島根）	石田 雅子 阿部 恒子（岡山）	西田 寿明（熊本）	宝来 敏夫 北野敬四郎（大阪）	亀山 忠典（石川）	三次 昭也 河村 孝也（熊本）			松尾 益吉 北島 稔子（島根）

昭和50年度全日本社会人ランキング

	一位	二位	三位	三位	五位	五位	五位	五位
一般男子単	小島　一平（神奈川）	秋山　真男（山　梨）	銭谷　欽治（東　京）	長谷川　進（石　川）	遠藤　好男（北海道）	今泉　勉（富　山）	丸山　法男（新　潟）	谷口　寛（愛　知）
一般男子複	栂野尾昌一 飯野　佳孝（東　京）	河村　博之 今泉　勉（富　山）	池田　信孝 尾崎　幹男（東　京）	田所　光男 浜谷　安裕（東　京）	今井　茂満 銭谷　欽治（東　京）	秋山　真男 窪田　恵三（山　梨）	笠井　教行 高橋　清（神奈川）	原　栄一 長谷川　進（石　川）
一般女子単	湯木　博恵（東　京）	池田　美加（東　京）	竹中　悦子（東　京）	石崎　茂子（東　京）	沼能　久子（栃　木）	石田　雅子（岡　山）	今田真知子（東　京）	川東　秀美（香　川）
一般女子複	湯木　博恵 池田　美加（東　京）	沼能　久子 藤井由美子（栃　木）	石崎　茂子 今田真知子（東　京）	田所　静子 薗浦　孝子（香　川）	陣内　裕子 我妻たき子（埼　玉）	川東　秀美 山口　豊子（香　川）	清水　礼子 福原　友子（東　京）	三田　明美 藤原　敦子（岡　山）
30才以上単	吉田　邦男（神奈川）	鈴木　勝之（神奈川）	永原　昌雄（富　山）	増井　孝夫（三　重）	黒崎　二男（東　京）	宮永　武司（東　京）	名越　孝行（東　京）	川上　洋一（富　山）
30才以上複	鈴木　勝之 吉田　邦男（神奈川）	川上　洋一 永原　昌雄（富　山）	鈴木　蕃 千葉　健夫（東　京）	野坂　英樹 須田　孝夫（東　京）				
40才以上単	鈴木　裕司（秋　田）	毛利　清志（岡　山）	畑　忠雄（福　井）	浜中　誠（愛　媛）	小飼　栄一（北海道）	川田　喜一（東　京）	森脇　籌夫（東　京）	西谷　一郎（大　阪）
40才以上複	松橋　裕 鈴木　裕司（秋　田）	横井　虎男 谷口　金夫（愛　媛）	浜中　誠（愛　媛） 小飼　栄一（北海道）	岡本　武利 水川　捨夫（岡　山）				
50才以上単	中村　高久（愛　知）	片瀬　政幸（長　野）	広野　浩（京　都）	久代貫三郎（京　都）				
50才以上複	中山平八郎 上口　正一（東　京）	広野　浩 久代貫三郎（京　都）						
混合複	公井　茂満 池田　美加（東　京）	関　一誠 石田　雅子（岡　山）	池田　信孝 石崎　茂子（東　京）	田所　光男 今田真知子（東　京）	菅原　薫 我妻たき子（埼　玉）	吉田　邦男 佐藤　正江（神奈川）	飯野　佳孝（東　京） 陣内　裕子（埼　玉）	杉田　博 杉田　良子（神奈川）

昭和50年度全日本学生ランキング

	男子団体	女子団体	男子単	男子複	女子単	女子複
一位	中央大学（東京）	日本女子体育大学（東京）	土田証雄（日本大学）	中井基夫 辻敏弘（法政大学）	徳田敦子（四条畷学園短大）	徳田敦子 高田幹子（四条畷学園短大）
二位	法政大学（東京）	四条畷学園女子短期大学（大阪）	長谷川博幸（中央大学）	下田春樹 仲尾信一（法政大学）	高田幹子（四条畷学園短大）	西尾真理子 秋本八代美（日本体育大学）
三位	日本体育大学（東京）	東京女子体育大学（東京）	山本茂樹（中央大学）	析井直則 松口金彦（早稲田大学）	千葉陽子（日本女子体育大学）	谷美津代 井上昌子（日本体育大学）
三位	日本大学（東京）	日本体育大学（東京）	西村正美（中央大学）	米山正和 原敏夫（法政大学）	西尾真理子（日本体育大学）	近藤小織 渡辺多喜子（日本女子体育大学）
五位	青山学院大学（東京）	青山学院大学（東京）	原敏夫（法政大学）	土田証雄 高橋俊則（中央大学）	秋本八代美（日本体育大学）	千葉陽子 松田敦子（日本女子体育大学）
五位	慶応義塾大学（東京）	早稲田大学（東京）	竹林良明（日本体育大学）	大場和博 秋葉博（中央大学）	井上昌子（日本体育大学）	矢口洋子 沢内真由美（東京女子体育大学）
五位	早稲田大学（東京）	大阪松蔭女子大学（大阪）	辻敏弘（法政大学）	古西悟 谷島助男（近畿大学）	谷美津代（日本体育大学）	佐伯智子 古谷成代（日本体育大学）
五位	近畿大学（大阪）	武庫川女子大学（兵庫）	米山正和（法政大学）	佐野弘 瀬良信明（近畿大学）	佐伯智子（日本体育大学）	秋本幸子 落合光子（四条畷学園短大）

第7回世界女子バドミントン選手権（ユーバー杯）大会記録

ユーバー杯奪還への道

the 7th Ladies' International Badminton Championships for the UBER CUP

A5判　128ページ
カラー写真多数収録

〈代金後払いで申込受付中〉

好評発売中!!

昨年6月に行われた第7回世界女子バドミントン選手権（ユーバー杯）大会において、インドネシアに決勝で敗れてから、間もなく1年が過ぎようとしています。

日本バドミントン協会出版局では、この機会に敗戦の反省と次回奪還への道を探る一助になればと考え、「**ユーバー杯奪還への道**」を刊行いたしました。

本書は、第7回ユーバー杯大会の全記録を収め、関係者の手記、観戦記を中心に、カラー写真を含む多くの写真を収録し、各国選手のフォームやプレーの分析もできるように構成したものです。体裁・内容は次のとおりです。

●**体裁**＝A5判（約21センチ×15センチ）

●**ページ数**＝128ページ、うちカラー16ページ

●**目次**（主なものを抜粋）

☆カラーグラフ

☆一致協力でユーバー杯奪還を＝本田弘敏

第1部＝大会経過と試合全記録

☆必勝の念で出発

☆波乱を含み準決勝へ

☆捨て身のカナダにとまどう＝中山紀子

☆ベック、接戦の末敗る

☆日本ついにV4ならず

☆ユーバー杯チーム合宿記＝福井正康

☆第7回ユーバー杯大会観戦記および全ストローク、プレー記録＝宮永武司

第II部＝ユーバー杯奪還対策をさぐる

☆これからの若手育成が肝要＝小宮淳宏

☆選手よ、もっと自分にきびしくあれ＝中山紀子

☆全世界に眼を向けよう＝福井正康

☆〝背水の陣〟で総力をあげてがんばろう＝片岡輝明

☆選手・スタッフに感謝＝小飼栄一

第III部＝オフ・ザ・コート

☆忘れられないこの一年間＝中山紀子

☆SAIPON？？？＝福井正康

☆選手団日記

●**定価1000円**

現在、プレーヤーとして第一線で活躍中の人々はもちろん、小中学生や家庭婦人、また指導の立場にある人々にも必ず役に立つものです。

本書をご希望の方は、ハガキに、住所、氏名、申込部数、連絡先電話番号を明記のうえ、左記あてお送りください。当方から発送する際に、代金と送料をご請求いたしますので、現品到着後お近くの郵便局からお振り込みいただければけっこうです。送料は一冊120円、二冊160円といった目安です。

●**申込宛先**＝〒150東京都渋谷区神南一ノ一ノ一・岸記念体育会館・日本バドミントン協会出版局ユ杯係







このマークを語らずに

「世界の日本」は語れない。



NO.B-75〈エリート〉
モスグリーンメタリック（ケース付）
フレーム価格￥5,000



NO.B-73〈オールマン〉
ブルーメタリック（ケース付）
フレーム価格￥4,500

日本バドミントン協会推薦

カワサキラケット

河崎ラケット工業株式会社

昭和50年度全日本総合ランキング（個人戦）

	男子単	男子複	女子単	女子複	混合複
一位	小島一平（神奈川・ラケットショップ元町）	飯野佳孝（東京・ヨネックス） 土田証雄（東京・日大）	湯木博恵（東京・河崎）	竹中悦子（東京・ヨネックス） 植野恵美子（大阪・四条畷高）	今井茂満（東京・河崎） 池田美加（東京・河崎）
二位	銭谷欽治（東京・河崎）	池田信孝（東京・電電東京） 栂野尾昌一（東京・ヨネックス）	徳田敦子（大阪・四条畷短大）	湯木博恵（東京・河崎） 池田美加（東京・河崎）	田所光男（東京・電電東京） 今田真知子（東京・電電東京）
三位	辻敏弘（東京・法大）	今泉勉（富山・高岡市役所） 河村博之（富山・高岡市役所）	竹中悦子（東京・ヨネックス）	矢口洋子（東京・東女体大） 沢内真由美（東京・東女体大）	栂野尾昌一（東京・ヨネックス） 竹中悦子（東京・ヨネックス）
三位	秋山真男（山梨・秋山紙店）	本間順次（愛知・トヨタ自工） 谷口寛（愛知・トヨタ自工）	Song Hyang Soon（韓国）	徳田敦子（大阪・四条畷短大） 高田幹子（大阪・四条畷短大）	飯野佳孝（東京・ヨネックス） 陣内裕子（東京・ヨネックス）
五位	遠藤好男（北海道・電電北海道）	尾崎幹雄（東京・電電東京） 銭谷欽治（東京・河崎）	井上昌子（東京・日体大）	近藤小織（東京・日女体大） 渡辺多喜子（東京・日女体大）	木村敏男（北海道・電電北海道） 高野美千子（北海道・地崎工業）
五位	本間順次（愛知・トヨタ自工）	関村順次（富山・高岡市役所） 牧野光男（富山・高岡市役所）	植野恵美子（大阪・四条畷高）	千葉陽子（東京・日女体大） 松田敦子（東京・日女体大）	平井克英（東京・河崎） 柴山きよ子（東京・河崎）
五位	尾崎幹雄（東京・電電東京）	小島一平（神奈川・ラケットショップ元町） 秋山真男（山梨・秋山紙店）	池田美加（東京・河崎）	谷美津代（東京・日体大） 井上昌子（東京・日体大）	池田信孝（東京・電電東京） 石崎茂子（東京・電電東京）
五位	谷口寛（愛知・トヨタ自工）	米沢和男（富山・高岡市役所） 米原照男（富山・高岡市役所）	Oh Yeun Han（韓国）	西尾真理子（東京・日体大） 秋本八代美（東京・日体大）	杉田博（神奈川・立野高教員） 杉田良子（神奈川・日本コロンビア）

昭和50年度全日本総合ランキング（団体戦）

男子団体		女子団体	
1位	高岡市役所（富山）	1位	日本女子体育大学（東京）
2位	中央大学（東京）	2位	河崎ラケット工業株式会社（東京）

昭和50年度全国中学生大会ランキング

男子団体		女子団体	
1位	熊本県	1位	熊本県
2位	滋賀県	2位	北海道
3位	埼玉県	3位	福井県
3位	奈良県	3位	大阪府
5位	栃木県	5位	山形県
5位	東京都	5位	富山県
5位	神奈川県	5位	滋賀県
5位	長崎県	5位	香川県

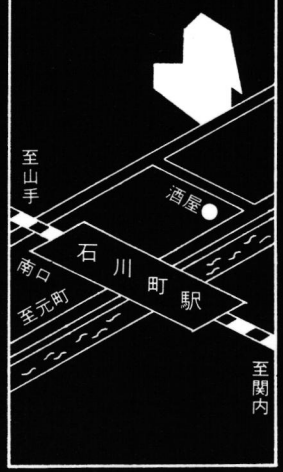
ラケットショップ元町

※ラケットお買上げの方先着3,000名様にラケット掛けを進呈致します。

●横浜店

☎045-651-2020

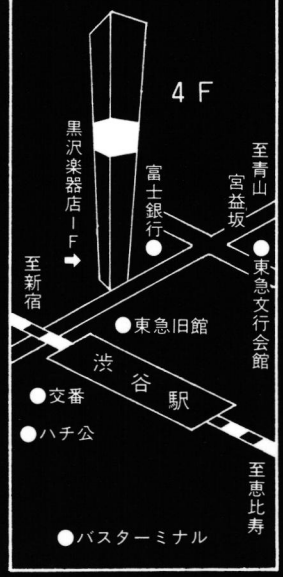
バドミントン
テニス
プロショップ



●渋谷店

☎03-400-7390

世界で初めての
バドミントン
プロショップ



全国ママさんバドミントンクラブ調査

キメ細かい集計が完成!!

◆◆八〇チームが回答をよせる◆◆

このたび、日本バドミントン協会指導委員会の手によって、「**全国ママさんバドミントンクラブ調査結果**」が発表された。

ここ二、三年各地で家庭婦人を対象としたバドミントンチームが急速に結成されてきていたが、その実態や活動状況は全く把握されていなかった。

しかし、クラブ、チーム自体はそれぞれの自主的活動によって活発化し、クラブ同士の親睦試合から対抗試合へ、そして市、県レベルでの競技会へと発展してきた。その活動の輪はさらに広がり、現在では全国規模のものも開催されるに至っている。

こういった状況のもとで、別表のような実態把握がなされたことは、きわめて意義深いものといえよう。

今回の調査をみてあらためて思い知らされるのは、バドミントンという競技の〝維持費〟の高さ＝経済的負担の大きさである。

その理由は、なんといってもシャトルの価格の高騰である。原毛を輸出し加工する手間の大きさから、現在のような一ダース二～四千円近くといった状況が生み出されているのであるが、全国大会級あるいは国際級の試合はともかく、バドミントン競技を楽しみたいという層に適した〝丈夫で長持ちする〟安価なシャトルの生産が望まれる。

「運営障害」の項目に、シャトルが高いことが非常に多くみられるのも当然のことであろう。

さらに指導者不足と、練習場の不足がある。この二点が改善されれば、家庭婦人バドミントンはさらに発展することは確実である。ご主人を会社に、お子さんを学校にそれぞれ送り出したあとの時間をやりくりし、月に何回かのスポーツを楽しみたいという人は多いはずである。

適切な指導者と、会場の確保の実現を望むものである。この指導者の問題とも関連するが、最近散見することに〝勝とうという意識の過熱〟がある。実業団や学校単位の競技会を目標としたクラブ、チームではなく、そもそも余暇の有効利用と体力づくりを目標としたママさんバドミントンが、いつの間にか軌を逸し、〝勝敗第一、友好第二〟になってしまった例をいくつか見受ける。

技術的には全く未熟な人でもバドミントンをする楽しさを味わうことのできるという大きな特色を失い、〝上手な人優先〟〝経験者募集〟といった例もふえてきた。

ここまで大きく育ってきた家庭婦人のバドミントンを、さらに発展させ、家族ぐるみのバドミントンとするために、もう一度原点に立ちもどって、目標を見直すべきではないだろうか。

そして競技形式も、敗者復活戦をふやすとか、技術の程度によってグレード別に分けて格差を是正するなど、工夫できる点が多くあると思われる。

今回の調査は、何といっても初めての試みであるため、まだまだ不備な点があると思われるが、この結果をたたき台として、さらに各地のチーム、クラブの連繋を強くし、友好親睦を深めることができよう。

この調査に関するお問合せやご意見がありましたら、ハガキで編集部あてお寄せください。また、この表の中に誤りがありましたらお手数でもハガキで、さらにこの表のほかにもクラブ、チームがございましたら、ぜひ編集部あてお寄せください。

年運営費	運営費集金法	運営障害	都合のよい集会時期	その他の意見
円 70,000	500円／人　4回	冬期集合悪い 会費が集まらない	7～8月	
50,000	個人負担	練習回数少ない	6	
600,000	月額1,200円	会員希望者が多くて困る	8	
30,000	個人負担300円／月	練習場所少ない	9～10	
180,000	月500円／1人	練習場所の確保	6	
210,000	個人負担	指導者不足	6	家庭婦人クラブのため年令・体力差があり基本練習中心にやるにしても適当なところがない。またレクレーション中心にするかジレンマあり
40,000	月200円	ＰＴＡが母体のため対外試合のペアに問題あり	6	
1,300	個人負担	経費シャトル代	12	体育館スポーツ教室3ヶ月単位500円 約50名参加（内20名婦人）
－	500円／人	指導者不足	2	このクラブはママさんとしては独立していない
0	個人負担	専属指導員がいない 定期練習会の確保なし	3	Ｓ50中野区協会が面倒をみる 上部団体への加盟関心うすい
75,000	個人月額100円	会場が使用しにくい 個人差がはげしい	5～11	飯能市Ｂ連盟に加盟
125,000	補助金（市協会） 個人負担	練習場所がない	2	
200,000	市助成金，個人負担	指導者の少ないこと	7	対外交流のチャンスがほしい
3,200	－	おかあさん方はいろいろやかましい	6	
1,000	個人負担	シャトルの経費増加	8	
－	個人負担7,200円	シャトルが高いこと	2	
6,000	個人負担	技能差　人間関係　体位向上 技能習得	2，3	体力作りがチーム作りに変った 全国大会のぞむ
50,000	年2,000円		3	山口県バド協はママさん大会をする 県下ママさんクラブは多い
150,000	月500円／人	特に無し	6	
46,800	月100円／人	場所・コーチに恵まれ障害ありません	特になし	

所在地	責任者	クラブ名称	創立期	人数	活動（練習）		練習場所	
					月回	1日時間		面
1．宮城・泉市	金森まさ子	黒松B同好会	49．11	20	4	2	小学校体	2
2．京都・北区	伊川峯子	シオンクラブ	47．8	10	2	2	府立体	2
3．香川・高松	野口利行	高松主婦クラブ	42．4	30	4～5	3	小学校体	4
4．京都・北区	河崎紀代美	シャトルズ	49．10	12	1	2	府立体	2
5．鹿児島・鹿児島	伊村孝子	体育館ママクラブ	49．2	30	4	3	県立体	4
6．東京・目黒	関敏夫	ダックスクラブ	48．6	21	4	2	区立中央体	4
7．東京・練馬	根岸知子	成増クラブ	42．6	20	4～5	3	小学校体	2
8．広島・福山市	三原英世	福山市体育館B．C	43．7	30	4	2	市体	3
9．栃木・矢板	渡辺清二	矢板市B．C	46．4	40	8～10	—	市体	3
10．東京・中野	川田喜一	つくしクラブ	49．4	30	4	2	区立体	4
11．埼玉・飯能	島崎高明	ファミリーB．C	47．4	60	2	3	市民体	6
12．埼玉・羽生	小礒正	羽生市B連盟	48．3	25	3	4	学校体	2
13．埼玉・越谷	山内千恵子	越谷ママB．C	49．9	45	4～5	3	市立体	3
14．鳥取・境港	渋山國雄	境港B協会婦人部	47．10	15	8	2	中学校体	2
15．栃木・足利	菊地英雄	足利市体育協会B部	45．4	20	8	3	市体育センター	3
16．東京・江戸川	後藤喜八	江戸川ふじクラブ	48．8	30	4	3	区立体	4
17．広島・呉	沖本敏行	婦人スポーツクラブ	49．10	30	4～5	2～4	青年教育センター体	3
18．山口・新南陽	渡辺忠	新南陽ママクラブ	49．3	20	5	3	市立体	8
19．京都・城陽	栗田明和	城陽今池クラブ	48．10	30	8	2	小学校体	2
20．東京・府中	小村瑞枝	府中総合体育館バドミントンサークル（仮称）	49．1	39	4～5	2	市立総合体	4

年運営費	運営費集金法	運営障害	都合のよい集会時期	その他の意見
円 96,000	会費月200円	指導者不足	—	
200,000	年間20,000円	人員集めと練習時間の調整	3～4月	
108,000	個人負担	希望する練習日がとれない	6	他にクラブがないため交流ができない ママさんクラブの情報が知りたい
	月額500円	練習日の参加数少ない 交換試合できない	8,12を除く	一流選手の試合の入場券の割引券がほしい
200,000	2,000円／人 市助成金あり	指導者不足	4～5	
	毎月300円	コート不足 練習時間少ない	6	
175,000	個人負担700円／月 助成金	シャトルの値上げで個人負担大（500円→700円）	7月末～8月上	県バド協→市体協を通じて家婦のＰＲを　全国大会は個人負担でなく協会より助成してほしい
2,400	個人負担 （会場費無料）	参加者の体力技術の差が大きいこと	6	未だにスポーツ教室の域を脱していない
12,000	月1,000円	練習時間を作ること	2	
350,000	会社補助及個人負担	練習人数が少ないためダブルス練習できない　指導者不足	—	
60,000	月200円／人	練習の集りが悪い	10，11	
70,000	月200円／人	練習の集りが悪い	6	
50,000	助成金＋個人負担	金銭面	2，7，9	
70,000	月300円／人	指導者がいない	2，6	市からの補助がほしい
120,000	月500円／人	シャトルの値上がり	11	
30,000	月250円／人	練習の集りが悪い	8	
14,000	中萩校区振興会費	練習の参加が悪い （幼児をかかえている）	8	今年はＰＴＡ組織を通じて会員を増やしたい
10,000	個人負担	シャトルが入手しにくい	11	このクラブはママさんだけのクラブでなく地域住民を対象としたクラブである
150,000	会費制	シャトルが高くつくこと	5	
20,000	寄附金＋200円／月	体育館が悪い	8	

所在地	責任者	クラブ名称	創立期	人数	活動（練習）		練習場所	
					月回	1日時間		面
21. 鹿児島・鹿児島	中尾州宏	柴原同好会	49. 9	40	4	2～3	小学校体	2
22. 秋田・秋田	樋渡満子	秋田千秋クラブ	49. 10	10	4	—	学校体	1
23. 宮崎・宮崎	松本行弘	スワンクラブ	48. 11	18	4	2	県体	3
24. 埼玉・蕨	井上マヤ子	蕨婦人Bクラブ（仮）	46. 12	18	8	1.5	市立体	2
25. 埼玉・草加	長田正英	草加市B協会家庭婦人部	48. 7	80	6	2	市立体	3～6
26. 京都・北区	中村久江	平安クラブ	47. 9	—	4	2	府立体	2～4
27. 宮城・泉市	野村俊子	将監B同好会	49. 3	20	5～6	2～3	将監小体	3
28. 宮崎・宮崎	野中芳郎	社教シャフトクラブ	50. 4	15	4	2	市立公民館	3
29. 京都・舞鶴市	丸木愛子	愛宕クラブ	49. 12	6	8～10	2	小学校	4
30. 山口・玖珂郡	田中博美	興亜石油B班	39. 4	15	10	2.5	社内体	2
31. 愛媛・新居浜市		宮西B．C	48. 9	20	7	2	北中体	2
32. 〃		住友重機婦人B	48. 10	30	4	2	住友重機体	4
33. 〃		新居浜校区B．C	49. 4	10	8	2	新小体	3
34. 〃	三苫孝一	住友金子・北泉B．C	48. 7	20	9	2	住友化学体	4
35. 〃	三苫孝一	住化山田・前田B．C	47. 9	25	8	2	住友化学体	4
36. 〃	堀勲男	金栄校区B．C	46. 4	16	4	2	金栄小体	2
37. 〃	山本健一郎	中萩校区B．C	46. 8	3	8	2.5	中萩小講堂	1
38. 〃	松井哲	金子校区B．C	46. 9	35	4	2	市立南中体	2
39. 〃	伊東隆弘	神郷校区B．C	50. 4	30	8	2	川東中体	2
40. 〃	加藤誉男	泉川校区B．C	47. 8	15	8	2	泉川中体	2

年運営費	運営費集金法	運営障害	都合のよい集会時期	その他の意見
円 35,000	個人負担	人数の少ないこと シャトル代が高くつく	11 月	
—	月300円	シャトル代の加算	9	
—			7～8	
5,000	個人負担	主婦の集まりのため全員そろわない	5～6	
1,000	個人負担	練習会場と経費	特になし	
	月200円	練習会場	?	
120,000	月300円／人 （休月100円）	主婦ばかりで何かと休みが多い	6，11	調査結果をお知らせ下さい
		正式コートを作れない		部発会して練習1年1回 具体的なこと何もなし
120,000	月1,000円／人	現在のところ何もなし	5	
18,000	月1,500円／人	運営費の高いこと	4	バド協公認の全国大会を望む
60,000	個人負担	シャトルの費用 コート数不足	2	
	月1,000円／人	練習会場	特になし	
100,000	個人負担	シャトルの高値	—	
40,000	個人負担	指導者不足 シャトルの増加	6	主婦の立場上全国大会は必要なし，地域で楽しい交流をしたい
70,000	部費1,000円 1回練習100円	人間関係		
140,000	市体協助成金と個人負担	市立体育館のないこと	5又は6	
0		仲間が集まらない 忙しくて練習不充分	8	
6,000	6,000円	特別になし	10	
120,000	個人負担	シャトル不足	11，2	
80,000	300円／人		10	

所在地	責任者	クラブ名称	創立期	人数	活動（練習）		練習場所	
					月回	1日時間		面
41. 愛媛・新居浜	四ツ田　博	高津B.C	48. 8	15	4	2	市立東中体	2
42. 山口・大竹	四谷　勝	和木町B教室婦人部	45. 4	30	5	2.5	和木町立体	3
43. 東京・板橋	鈴木光一	板橋区B協会	36. 7	30	4	3	小学校体	2～3
44. 群馬・相生	見供敏造	桐生トレーニングクラブ	45. 10	30	8	1	桐生市体	10
45. 三重・亀山	西川正文	亀山ママさんクラブ	49. 8	30	4	2	市内中体	2
46. 三重・一志	島地良子	津市婦人B.C	50. 1	20	2	2	津市市営体	2
47. 愛知・豊田	細野節子	豊田婦人B同好会	46. 6	100	4	2	市立体	8
48. 宮城・仙台	菊地照子	荒町学区B部	49. 4	?	—	—	小学校体	1
49. 長崎・長崎	柴田妙子	平和クラブ	45. 10	12	8～10	4	市立体	1
50. 北海道・函館	吉田惇子	函館シャトルクラブ	42. 4	25	8	3.5	市青年センター 市体	3
51. 栃木・宇都宮	大垣ミチ	陽南ママB.C	48. 6	15	4	2	小学校体	1
52. 三重・四日市	三谷素子	四日市婦人スポーツB.C	45. 4	6	5	2	市営	2
53. 京都・舞鶴	紀田丈男	FBクラブ	45. 4	10	8	2	小中学校体	2
54. 愛知・名古屋	都竹篤子	愛知県スポーツ会館バドミントン同好会	48. 7	25	8	2	県スポーツ会館	4
55. 長崎・長崎	久次逸子	三和クラブ	48. 12	10	10	3～4	国際体	1
56. 埼玉・朝霞	石田良子	朝霞市体協B部	48. 4	25	2	3	小中学校体	2
57. 宮崎・宮崎	広田　彰	船塚町婦人B.C	49. 8	7	8	1	宮大体	2
58. 埼玉・行田	富田文子	婦人B.C	49. 11	20	4	2	県立体	3
59. 群馬・桐生	関口和茂	桜木クラブ	47. 5	30	8	2	市立桜木中体	2
60. 埼玉・秩父	新井定吉	秩父市B連盟	48. 4	7	8	2	小学校体	4

年運営費	運営費集金法	運営障害	都合のよい集会時期	その他の意見
円 74,400	月300円		8 月	
	月300円	特になし	—	シャトルの破損がひどい，もっと丈夫で格安のシャトルを要求する
120,000	体協補助 月500円／人	シャトル代に追われる	5	
120,000	個人負担	シャトル値上げによるクラブ費不足	8	
6,000	個人負担	コーチ	10	
78,000	月500円			
10,000	個人負担		5	
200,000	犬山体協より一部助成　他個人負担	コート数の少ないこと 個人差のあること	8	指導者を県バド協に頼んでいる 他のクラブと交流したい
120,000	個人負担	専門的な指導者不足	6	
250,000	年6,000円／人＋入会金500円		5	
360,000	月1,000円／人	技術差からでる練習の不満	7～8	全国組織にして交流を深めたい 指導者養成も考えたい
200,000	月700円／人	体育館のないこと	7月末	
	月100円／人＋使用毎100円／人	専用コートのないこと 練習日の少ないこと	8	
160,000	個人負担	コート数不足	9	
100,000	月500円	施設のないこと	4, 7, 8	
70,000	月400円	指導者不足	11	
	1回150円	練習会場	11	
200,000	個人負担	体育館の狭さと練習日不足	3	シャトル代かさむ
300,000	個人負担	上級者と下級者のギャップ	6	日本協会の会員にするよりも日本協会の後援団体組織に育成した方が長い目で見る場合各方面にプラスになる

所在地	責任者	クラブ名称	創立期	人数	活動（練習）		練習場所	
					月回	1日時間		面
61. 広島・安芸郡	吉田典昭	バードビューティークラブ	48. 5	24	4	2	町立公民館	2
62. 長崎・佐世保	坂田わか子	桜クラブ	50. 4	22	4	2	市立体	3
63. 長崎・西杵郡	山崎徳	高島B．C	45. 4	19	16	2	小学校体	3
64. 長崎・佐世保	大畑弘子	水鳥クラブ	47. 11	20	6	4	市立体	3
65. 長崎・諫早	島田マス子	諫早つつじクラブ	47. 6	20	4	2	市立体	2
66. 兵庫・尼崎	粟守	園田B．C	48. 1	13	9	2	市立園田体	1～2
67. 宮城・仙台	斎藤清江	南小泉学区体協バドミントン部	48.	12	6	1	小学校体	1
68. 愛知・犬山	水野智子	犬山市B．C婦人部	48. 4	50	10	2～4	市立体	4
69. 福岡・福岡	原田敬一郎	長住クラブ	44. 8	30	4～5	4	小学校講堂	2
70. 宮城・仙台	真山絹子	わかば会	48. 10	60	4	2	仙台市レジャーセンター	4
71. 福岡・福岡	副島瞳	東B．C	47. 10	30	7～8	2	市民体	4～5
72. 福岡・福岡	吉田信子	若久B．C	48. 6	25	4	3	小学校講堂	2
73. 長崎・長崎	青山範子	もみじ	48. 11	13	6	2	県立体	1
74. 長崎・長与町	山田澄	オレンジクラブ	48. 9	32	4	3	中学体	3
75. 福岡・福岡	下田節子	百道クラブ	46. 4	16	4	4	小学校講堂	2
76. 福岡・福岡	大沢美子	草香江クラブ	33. 10	20	4	3	小学校講堂	2
77. 栃木・宇都宮	増山陽章	県体エースクラブ	48. 6	50	4	2	県立体	10
78. 大阪・生野区	山村愛子	中央ホーム	37. 4	40	6	3	杉並中央青少年ホーム体	2
79. 東京・杉並	秦浩	レディークラブ ひまわりクラブ たんぽぽクラブ いなほクラブ クローバークラブ しらぎくクラブ	47. 4から3ヶ月おき創立	各クラブ35	4～5	3～4	区立体	3～4


MADE BY SUNBATTA
SUNBATTA
Rush
SunBatta
BADMINTON RACKET
S-75
Rush
SunBatta
サンバタ

＝第7回ユーバー杯大会日本チーム監督として＝その2

ユーバー杯を争うのはインドネシアと確信

小飼栄一

ディフェンスがカギ

そしてこれは是非実行してもらわなければならないので選手個々に対して強く要望したわけです。

私はかねがねバドミントン競技は非常にディフェンシブな競技であると理解しておりますのでゲームを観る時もディフェンスの巧拙がさきになり、指導の時もいきおい守りが重点となります。

このような見方をしてミナルニ、レジナ組を分析しますとミナルニの下半身の復調はいまだしですが、レシーブテクニックは抜群で下半身のもろさを十分にカバーしており、守りから攻への転換のうまさはさすがであり、そしてベテランらしい冷静なコースの読みは確実にポイントに結びつけているのが、レジナのカンの良いプレーと相まって一応まとまったダブルスになっているのではないかと思われました。

しかしミナルニの脚力のおとろえは後陣においては左右に振られ長いラリーになるとついてゆけず、前衛にはいるとふみ込みがたりないため決め球を逸したりしており、レジナもキャリア不足から甘いプレーが多く、つけ込む余地は大いにあると思われます。特にミナルニもレジナもスマッシュに威力を欠くので、日本のダブルスがディフェンスに意をそそぐならば、はるかにわれわれの方が強力なダブルスになることが予想されたわけです。

より安定したダブルスがほしい

十二月の総合選手権大会は、この大会の成績で候補選手を八名にしぼることになっていたので選手たちは猿ヶ峡合宿から非常に燃えていたのですがコンディション調整の巧拙、一発勝負の強弱が残ると予想された選手を落すことになったのです。

総合大会終了後、前述した通りダブルスの組変えに取り組みました。まず全日本一位の湯木・池田組について考察したのですが、池田のスマッシュは抜群としても攻撃に変化がとぼしく、攻めきれない場合、イージーな返球が多くてこれが反撃の糸口を敵に与えることになり、ディフェンスに回ることになるのですが、国内の選手を対手とするときには湯木がよくコースを読み、カバーすることにより、ボロがあまりでないのですが、湯木が疲れたり、また外国勢との対戦のときは自分のエリアだけで精一杯になったとき、池田の防御体勢に問題が残るわけです。

特に攻撃から守備に変った直後は無防備状態になってしまい、これは短時間で解決できるものではありませんので、トップのダブルスとしては不安があるわけです。

ユ杯の本大会を考えた時、湯木には単、複をやってもらわなければならず、シングルスが終ってからダブルスになるので、現地の気候等を考慮したとき、湯木は池田をカバーしきれないと私は判断したわけです。

湯木のパートナーに中山コーチ……

より安定したダブルスを作るということは私の持論では、より安定したディフェンスをするダブルスを作ることであり、そのためにはレシーブのすぐれた選手をパートナーに選ぶ必要があるわけです。

全日本一位の湯木組を改組するのですから、当然他のペアも解体することを前提に湯木のパートナーさがしをしたわけです。

湯木・竹中組、湯木・相沢組等も考えたのですが、いわゆる帯に短しタスキに長しで、結論が容易にでなかったのです。ところが時期尚早と思って打診しなかったのですが、これといったパートナーが見当たらず苦慮していた私としては、九月の東

海村合宿から選手と一諸にコートにはいっていた中山コーチを最適任者として白羽の矢をたてたのです。彼女は猿ヶ峡合宿から本格的に練習を始めており、この頃は現役時代の六割位までに復帰をしているのと、その戻るペースが非常に早くなっているので一月には七割程度まで力を取り戻すのではないかと推察することが出来るまでになっていたのです。

湯木・中山組が出来ると世界最高のダブルスが生まれると私は確信していました。その理由はすでにこのダブルスは全英選手権大会で優勝しているのを、中山コーチはユーバー杯初優勝の主将であり、湯木・中山組の全英大会優勝も日本人で初めてであり、また湯木はシングルでも初優勝者であって、この二人が日本女子バドミントン界を世界一にした主役であるからです。

ユーバー杯の四連勝も世界で初めてとなるのであれば、これを達成するのもこの二人しかいないのではないかと思われ、勝負の世界は運も作用するのであれば縁起をかついでみるのも必要なことであり、幸運をもった二人が組んだダブルスは世界最強となると思われたのでした。また世界選手権大会のような大きな大会での精神的な重圧のなかで、自分を見失わないプレーヤーはそうざらにいないし、特にインドネシアのミナルニを圧倒するには中山コーチをおいて他にいないといってもよいでしょう。

以上の理由で湯木のパートナーを中山コーチと決め、湯木の了承もとり、中山コーチ現役復帰の第一戦を一月十九日に行われる第四回国際競技大会（日英対抗）の東京大会としたのです。

成果はあった日英対抗

この時の英国チームの女子ダブルスは、ギルクス・ウェトナール組で、すでに仙台大会で竹中・相沢組を一方的に降す好調ぶりで、一際目立ったのは長身からの角度のあるスマッシュとネートすれすれのドロップによるコンビネーション攻撃であったので、中山の復調をみる絶好の機会となったのです。

対戦の結果は非常に内容のある好試合と私はみたのですが、素人見ていえば一方的に攻めまくられ、スコアーも点差がついて惨敗としてつらなかったようです。

しかし私や一部の識者の間では復帰第一戦としては上出来であり、特にディフェンスプレーはさすがとうなずかせるものがあったのですが、攻撃はやはり二年半のブランクがありありと出てしまったのは、仕方のないことであったと思います。

しかしこのことは、湯木としては池田の攻撃力と単純に比較してしまうことになり、また初めて女子複で日本一になったプライドが作用し、以後池田以外とは組む気をおこさなくなってしまう原因となりました。

コートの中にいる者は、レシーブの素晴らしさより、スマッシュできまることの方が強くメンタル面で作用するのはやむを得ないことでありますが、このような時ほど影響をもった人の適切なアドバイスが必要と思われますが、オフェンシブな考え方を重点に指導している人であったなら、致しかたないとも思われます。



ユーバー杯大会開会式でユーバー杯を手に入場する筆者（うしろへ，福井コーチ，山本マネジャー）

この日英対抗の一戦だけのことでダブルスの組変えは出来なくなり、第六十五回全英選手権大会には湯木・池田組、竹中・相沢組、中山・西尾組の三組が参加することになりました。

積極的なインドネシア

例年のとおり全英の前捷戦であるデンマークオープンに出ましたが、インドネシアは役員、選手で二十名以上の大選手団で、しかも女子が五名も参加したのは始めてではないかといわれ、そして複で新鋭のイメルダ・テレシア組が優勝し、単でもベスト8に三人も残るなど、ユーバー杯にかける熱意はなみなみならぬものを感じさせられました。

これに反して日本勢は単複ともいいところなく敗退し、単で優勝の最右翼といわれていた湯木が不調で準々決勝で消える番狂せがあり、全英大会での多難さが予想されました。

全英大会までの約十日間に選手たちはそれぞれ調整をしたわけですが、湯木だけは大会前日まで両足の炎症がとれず心配したのですが、試合当日から徐々に軽くなり連勝することができ、竹中もベスト8に入ることが出来たのですが、池田、西尾は国際大会で活躍するにはしばらく時間がかかるのではないかと思われ、ユ杯には間に合いそうもないと判断されました。

相沢・竹中は復調した

複は湯木・池田組が一回戦で英国の三番手ガードナー・ジャイルス組に接戦のすえ敗れたの

はやはり心配していたとおりの内容でした。残念したのは中山・西尾組で二回戦で英国の二番手ボクソール・ウェトナール組にファイナルゲームで、主審のジャッジミスから18－17の一点差で敗退したことです。

しかしこの試合を通じて、中山が全盛時代の85%まで力を取りもどしたことが判明し、本人も非常に自信を持つことが出来たのは何よりの収穫ではなかったかと思います。

竹中・相沢組がこの大会三度目の優勝をなしとげたのは執念のたまものでありますが、そのきっかけを作ったのが一回戦のニールセン・ウィンター組(英)との第二ゲームで14－6とリードされて、今シーズン相沢・竹中組の根気のなさから、ほぼこのゲームはあきらめるであろうとみていたのがよくねばり、11ポイントを連取しストレート勝ちをおさめたのが、今まで何か切れの悪いダブルスをしていたのが全盛時の好調さに近いムードになってその後の二回戦、三回戦は敵なしの強さをみせてくれたわけです。

そして山場の準決勝、ベック・ギルクス組との対戦ではサーブがことごとくつぶされて第一ゲームは簡単にとられてしまい、これまでと思ったのですが、第二ゲームからショートサービスをやめロングハイサービス一辺倒でペースを変え、これが成功してこのゲームを取り、ファイナルゲームになったのですが、第三ゲームもこのペースで進み終始リードで勝ったのですが、あれだけ甘いサービスでも勝てたのは守りに徹してよくひろったのが、結果としてよかったのだと思います。



イギリス対インドネシア戦で主審にかり出された山本マネジャー

ユーバー杯に向けて

明るい出発

一月の仙台での日英戦で、ギルクス組にショートサービスもフェントをかけたドリブンサービスもすべてつぶされて試合にならなかったとき、どうせ一発でつぶされるのならロングハイサービスを使うのも一方法としてアドバイスしたことがあったのですが、その後合宿ではこの練習はしていないのですがどのサービスもつぶされてしまいどうしようもなくて、この無鉄砲とも思われる最初から打たせる戦法をとったのだと思いますが、ディフェンスが堅く、よくしのいでいったのですが、対手の単調な攻めにも救われていました。

しかし決勝のイメルダ・テレシヤ組には第一ゲーム12－7とリードしていながらこのハイサービスにつけこまれ逆転され12－15でとられましたが、このゲームでインドネシアは打ち過ぎて、第二ゲームの後半から日本側のディフェンスが優位になり、ついに三度目の優勝を飾ることが出来ました。これで単複の優勝を日本に持ち帰ることになり、ユーバー杯にむかって明るいムードがでてきたのでした。

相手はインドネシアだ

デンマークオープン、全英大会の両大会でみたインドネシア、英国の競技力の向上は目をみはるものがあり、特にインドネシアの力には脅威をおぼえました。単ではウタミの安定した力、タティの力強いオフェンシブなプレー、複はイメルダ・テレシアの飛躍的な成長、インドネシアも第二ダブルスを作るためにミナルニ・レジナ組がわかれてミナルニ・ベラワティ組とスリヤンティ・レジナ組とに組変えて参加してきましたが、これはどちらも成功とはいえなくて、このままではアブハチ取らずになるのではないかと見ていたのですが、一方ではわれわれの目をあざむく作戦として受け取っていました。

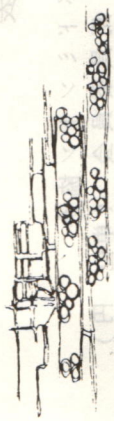
しかし若手No.1のベラワティの攻撃はすばらしいものがありましたので、ミナルニと組んでダブルスをおぼえた時は非常に強力なものになると思われました。

これらのことを見てインドネシアの選手は、はっきりと単と複に専門化していることがわかり、国をあげての体制作りが成されていると推察され、われわれの対手はインドネシアが本命と思わずにはいられませんでした。

(つづく)。

本稿は別冊「**ユーバー杯奪還への道**」のために小飼栄一監督が執筆したものですが、同書のスペースの都合で本誌に収録することとなりました。「ユーバー杯奪還への道」も併せてお読みいただきますようお願いいたします。

(編集部)



昭和５１年度日本バドミントン協会検定審査用具一覧表

日本バドミントン協会
用具委員会　（単位　円）

銘柄名		価格	会社名
検定合格			
シャトル・水鳥の部			
エリートデラックス	1打	3,900	河崎ラケット工業㈱
エリートトップ	1打	3,400	〃
エリートエース	1打	3,100	〃
№200　ゴールド	1打	3,200	㈱ゴーセン
№205　シルバー	1打	2,900	〃
ファーストゴールド	1打	3,100	有限会社　ジャワ商会
ファーストシルバー	1打	2,800	〃
ファーストグリーン	1打	2,400	〃
トーナメントホワイト	1打	3,500	㈱トヨダスポーツ
トーナメントブルー	1打	3,200	〃
トーナメントブラック	1打	2,900	〃
水鳥ビクトリー	1ケ	300	羽立工業㈱
スペシャル	1打	3,600	㈱ベータシステム
エース	1打	3,200	〃
サンバタスター	1打	3,900	㈱諸江製作所
サンバタキング	1打	3,400	〃
サンバタクィーン	1打	3,100	〃
トーナメント・デラックス	1打	3,900	ヨネックス・スポーツ㈱
トーナメント	1打	3,400	〃
オフィシャル	1打	3,100	〃
シャトル・陸鳥の部			
ファースト	1打	1,800	有限会社　ジャワ商会
サンバタ	1打	1,900	㈱諸江製作所
トレーニング検定球	1打	1,900	ヨネックス・スポーツ㈱
ネットの部			
ナイロンA（ナイロンラッセル１５本）		4,800	鐘屋産業㈱
ナイロンB（ナイロン１２本）		4,300	〃
GTO　#70-2112		4,500	㈱ジィティオ
GTO　#70-3115		4,300	〃
GTO　#70-3015		3,900	〃
ナイロンラッセル１２本		4,400	ティエヌネット㈱
ナイロン１２本		3,800	〃
KT-518		4,400	㈱寺西喜商店
倉敷ビニロン　２０／１２本		3,800	松本製網㈱
№481　STRバドミントンネット		4,800	ミセキネット製作所
№50　VA		4,400	〃
№52　Aバドミントンネット		3,800	〃
ポストの部			
バドミントン支柱T座式		18,000	㈱小川長春館
バドミントン支柱ホール式		11,000	〃

銘柄名		価格	会社名
№2500　キングアロー		3,200	㈱諸江製作所
№2000　キングクリッパー		2,700	〃
№900　スナップ		2,400	〃
№1000　シルバーデラックス		2,300	〃
№8　ダンディ		1,900	〃
№7　ティピカル		1,500	〃
B8100　ブラッキー		5,500	ヨネックス・スポーツ㈱
B9100　スリムステンレス		5,300	〃
B8000　アルミナハイパワー		5,000	〃
B7000　アルミナエース		5,000	〃
B9000　ハイステンレス		4,800	〃
B6000　ファイブエースデラックス		4,500	〃
B6500　トップエース		4,300	〃
B5000　ファイブエース		4,000	〃
B4000　カレッジエイトデラックス		3,800	〃
B3000　カレッジエイト		3,200	〃
B2000　キングダイヤ		2,600	〃
B　900　スリーエース		2,400	〃
B1000　クインハート		2,300	〃
B　800　スリーエイト		2,000	〃
B　700　ラッキーセブン		1,600	〃
ウエアの部			
ワンピース	（リース）	4,900	河崎ラケット工業㈱
ショートパンツ	（T.T.T）	3,700	〃
ショートパンツ	（DE'FI）	3,600	〃
半袖シャツ	（DE'FI）	3,500	〃
スコート	（DE'FI）	3,300	〃
ショートパンツ	（DE'FI）	2,700	〃
フレアースコート	（リース）	2,600	〃
半袖V衿シャツ	（リース）	2,500	〃
半袖シャツ	（DE'FI）	2,400	〃
長袖シャツ	（リース）	2,300	〃
半袖イタリアンネックシャツ	（リース）	2,300	〃
半袖シャツ	（DE'FI）	2,200	〃
№508　半袖シャツ	（リース）	2,200	〃
№501　半袖シャツ	（リース）	2,200	〃
スリーブレスシャツ	（リース）	2,100	〃
プリーツスコート	（リース）	2,100	〃
スリーブレスシャツ	（リース）	2,000	〃
406　ショートパンツ	(W90～100)	2,750	㈱ゴーセン
〃	(W68～ 85)	2,600	〃
407　ショートパンツ	(W90～100)	2,750	〃
〃	(W68～ 85)	2,600	〃
N427　巻スカート	（ライン入り）	2,500	〃

DG20 バドミントン支柱（移動型）	26,000	セ　ノ　ー	㈱
DG10 バドミントン支柱	13,500	〃	
バドミントンポスト	10,000	㈱都村製作所	
バドミントンポスト（T字型）	10,000	〃	
T座式スチールポール	22,000	ヨネックス・スポーツ㈱	
ラインテープの部			
カワサキラインテープ	2,000	河崎ラケット工業㈱	
赤Mラインテープ	1,800	昭和ゴム㈱	
シムレスラインテープ　40㎜	2,000	タチカラ㈱	
コートテープ	2,300	ヨネックス・スポーツ㈱	
審査合格			
合成シャトルの部			
ナイロン球カワサキリーブ　1打	2,800	河崎ラケット工業㈱	
インターナショナルハネエース　1ケ	200	羽立工業㈱	
ニュートーナメント　1打	3,300	メトロレジャー㈱	
インターナショナル　1打	2,600	〃	
ナッシュ　1個	200	㈱諸江製作所	
メイビススタンダード　1打	2,700	ヨネックス・スポーツ㈱	
メイビス　1打	2,400	〃	
ラケットの部・			
エリート（選手用）	5,000	河崎ラケット工業㈱	
オールマン（〃）	4,500	〃	
ブルーリース（〃）	4,000	〃	
スタミナデラックス（〃）	3,500	〃	
スタミナ（〃）	3,000	〃	
ウイニングコース（〃）	3,000	〃	
ファインストローク（初級用）	2,500	〃	
エバーウィン（〃）	2,100	〃	
ハードショット（〃）	1,800	〃	
NO.B 60 スワニー（選手用）	4,500	㈱ゴーセン	
NO.B 55 エクセレント（〃）	4,200	〃	
NO.B 45 ハイ・トーマス（〃）	4,000	〃	
NO.B 40 フイアレス（〃）	3,500	〃	
NO.B 35 コスモス（〃）	3,500	〃	
ニューブラック	2,800	㈱トヨダスポーツ	
ニューミニ	2,300	〃	
ウィンナー	1,800	〃	
シルバー	1,300	〃	
シルバーホークNS-5000（選手用）	4,000	㈱西山製作所	
シルバーホークBX-4000（〃）	3,800	〃	
カアルトン　3.7X（〃）	7,900	メトロレジャー㈱	
カアルトン　3.7（〃）	7,900	〃	
キャリー　7S（〃）	4,900	〃	
キャリー　7G（〃）	3,900	〃	
S-74　オールアタック	5,500	㈱諸江製作所	
S-75　ラッシュ	5,000	〃	
S-73	4,500	〃	
№3500 キングメイト	4,500	〃	
№3000 ゴールドキング	4,000	〃	

402 ショートパンツ（W90~100）	2,250	〃
〃（W68~ 85）	2,100	〃
423 プリーツスカート	2,200	〃
373 半袖シャツ（女子用）	2,200	〃
372 半袖シャツ（男子用）	2,200	〃
172 セーター	5,600	ヨネックス・スポーツ㈱
212 ワンピース	5,500	〃
214 ワンピース	5,500	〃
176 ベスト	4,500	〃
143 男子エリカラーシャツ（長袖）	3,500	〃
144 男子エリカラーシャツ（半袖）	3,300	〃
820 ショートパンツ	3,300	〃
244 女子エリカラーシャツ	3,200	〃
120 ショートパンツ	3,000	〃
921 女子ショートパンツ	2,800	〃
200 巻きスコート	2,800	〃
920 女子ショートパンツ	2,600	〃
121 ショートパンツ	2,500	〃
242 女子ライン入りシャツ	2,300	〃
142 男子ライン入りシャツ	2,300	〃
122 ショートパンツ	2,300	〃
241 女子シャツ	2,200	〃
141 男子シャツ	2,200	〃
202 プリーツスカート	2,200	〃
201 フレアスカート	2,000	〃
シューズの部		
カワサキオリジナルシューズ	2,600	河崎ラケット工業㈱
バドミントンシューズ（レツド）	2,600	ヨネックス・スポーツ㈱
〃（グリーン）	2,600	〃
ストリングスの部		
コンカー	400	河崎ラケット工業㈱
ロンシープ	300	〃
アカツキナイロン	200	〃
ウィンテックス	700	㈱ゴーセン
ハイオーシープ（青スパイラル）	500	〃
〃（アンバー）	500	〃
ハイシープデラックス（青スパイラル）	400	〃
〃（赤スパイラル）	400	〃
ハイシープ	350	〃
LEOINA SHEEP 66	500	東亜合繊㈱
HORN SHEEP DX	400	〃
HORN SHEEP	350	〃
SANY-SHEEP SSW	300	〃
SP SHEEP	300	〃
TOA GUT	200	〃
ヨネックスシープ DX	400	ヨネックス・スポーツ㈱
ヨネックスシープ	350	〃

＜諸般の事情により，予告なく価格が変更される場合がありますが，あらかじめご了承ください＞

今月から一部三〇〇円
一年間は六〇〇円割引の三〇〇〇円
日本協会登録会員は
一年間一八〇〇円に——

◇今月号から本誌の定価を三〇〇円に値上げさせていただきました。諸経費の大幅な値上りのため、はなはだ心苦しいのですが、読者の皆様にご了解をお願いいたします。

◇そして、年間予約購読料もこれに伴い三〇〇〇円に変更させていただきます。一年間十二冊三六〇〇円のところを、二冊分割り引きし、さらに送料はサービスとなりますので、この便利な年間予約購読システムをご利用くださるようお願いいたします。

◇なお、昭和五一年度日本バドミントン協会会員登録を各都道府県協会を通じて完了された方には、さらに二〇〇円割り引きとなります。この手続きは、年間購読お申し込み、あるいは継続切りかえの時に、購読料払込用紙の所定の欄に、日本協会会員番号を記入していただきます。会員番号は各都道府県協会に確認のうえ、正確にご記入くださいますようお願いいたします。

◇この年間予約購読料は、一年十二冊で、別冊や増刊号は含まれません。

◇別冊「ユーバー杯奪還への道」刊行にさいしまして、皆様から非常に多くのお申込みをいただきありがとうございました。お申込みが集中しましたために、発送に時間がかかり、代金到着後二十日ほど要しました。大変ご迷惑をおかけしましたが、あしからずご了承ください。

◇しかし、一部の方々から未着のお叱りをいただき、早速調査しましたところ、この未着便は一定時期に集中しており、事故かと思われますので、至急再発送いたしました。本書をお申込みいただき、いまだに届かない場合は、ハガキでけっこうですから編集部あてご連絡ください。

◇毎年製作し、好評をいただきました本誌一年分の合本バインダーを、今年は年末に発売いたします。郵送料が大幅に上がりましたので、今年は実費をご負担いただくことになりますが、バインダーは一部五〇〇円でお分けできるように、現在業者と交渉中です。部数がまとまればそれだけコストが安くなりますので、この機会にまとめてお求めください。発売は年末の予定ですが、予約受付を開始いたしますので、ハガキに申込部数を明記のうえ、編集部あてお送り下さい。

本誌特製合本バインダー
を十二月に発売（予定）
「ユ杯奪還への道」未着の方はすぐにご連絡を

＝大会予定カレンダー＝

◆すでに行われた大会

1月24・25日＝トマス杯大会アジア東地区予選決勝（東京）
2月1日＝第5回国際競技大会（日独大会）（会津若松）
2月8日＝同大会（函館）
2月11日＝同大会（東京）
2月14・15日＝全日本総合選手権団体戦（東京）
3月5日＝第7回全日本女子チャンピオンズトーナメント（東京）
4月2・3日＝トマス杯大会アジア地区予選決勝・対マレーシア（マレーシアにて）

◆開催を予定し準備中の大会

6月24～29日＝全日本実業団選手権（神奈川県藤沢市）
8月1～6日＝全国高校総合体育大会（長野県中野市）
8月11～15日＝全日本教職員選手権（東京都）
8月18～20日＝全国中学生大会（仙台市）
9月12～15日＝全日本社会人選手権（宮崎市）
10月25～28日＝国民体育大会（佐賀県牛津町）
10月26～31日＝全日本学生選手権（東京都）
12月8～12日＝全日本総合選手権個人戦（東京都）
52年2月19・20日＝全日本総合選手権団体戦（東京都）

バドミントン界　第78号　第8巻第4号　定価 300円

昭和51年4月1日発行
編集／発行人・秦　浩

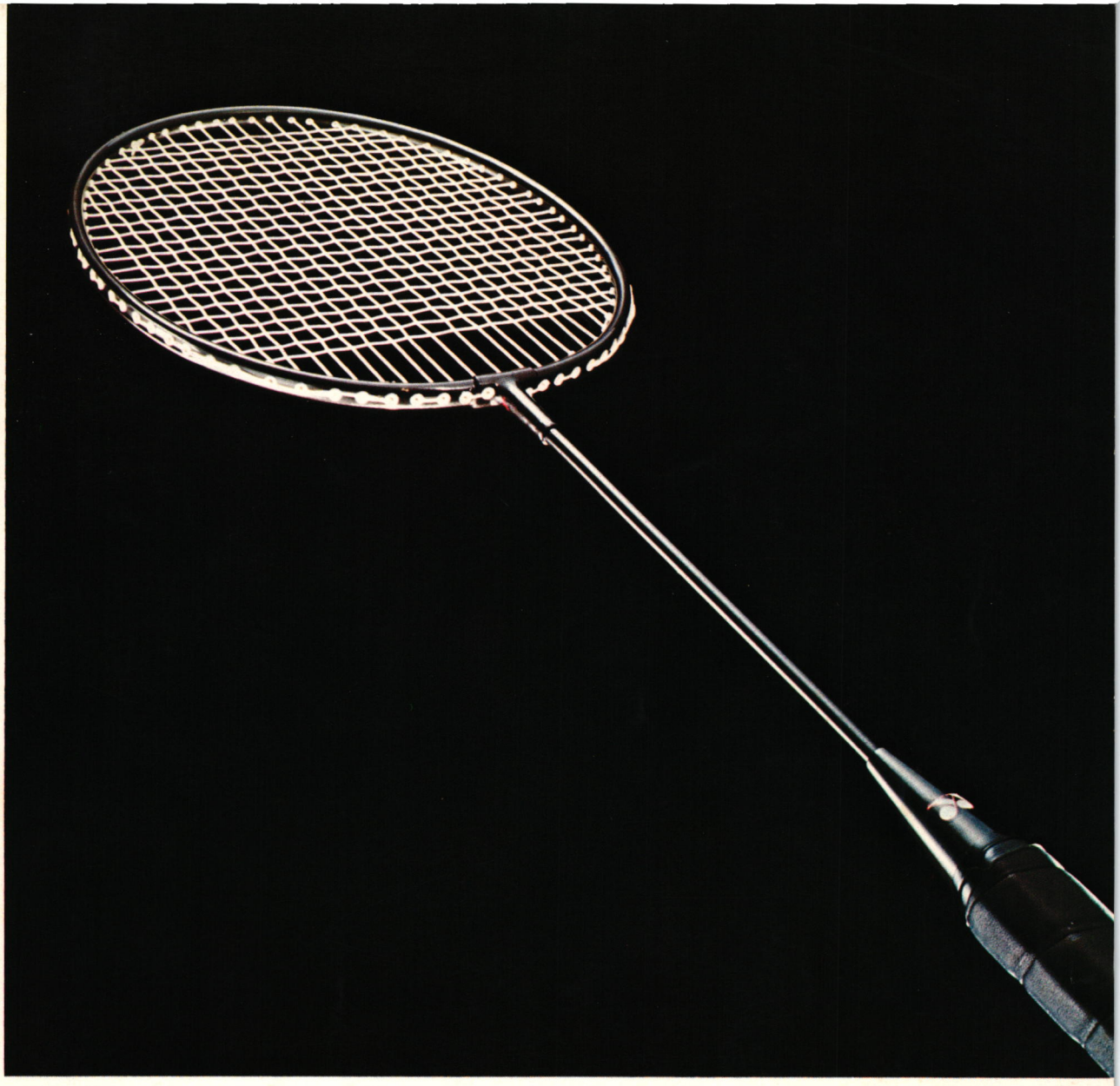
©1976　無断転載を禁ず

発行所・日本バドミントン協会

郵便番号150 東京都渋谷区神南1－1－1　岸記念体育会館
電話　03－467－3111（代表）内線351／03－467－7095（直通）
振替　東京32193

印刷所・明宏印刷株式会社　東京都豊島区南大塚2－29－8

月刊「バドミントン界」第78号
昭和五十一年四月一日発行（毎月一回一日発行）
昭和四十四年十二月二十三日　第三種郵便物認可
発行所
東京都渋谷区神南一ノ一ノ一
岸記念体育会館内
日本バドミントン協会
定価三〇〇円



時速270kmのスマッシュ！

まっ黒いラケットから、まっ白いシャトルコックが時速270kmのスピードで、相手コートにたたきつけられる。目にもとまらぬスマッシュ。今や噂のラケット、ブラッキー。その秘密はヨネックスが初めて可能にした、極細の特殊ステンレスシャフト。ぐんと細身で、普通より長目ですから、まるでムチのように打つ瞬間鋭利にしなります。息をのむ反発力です。そのうえ、特殊合金フレームの強さがプラスされ、切れ味のよい攻撃力。あそこで、ここで、ブラックパワーと恐れられています。

No.8100 BLACKEN

●No.8100ブラッキー……￥5,500

YONEX